

第 10 回 狛江市市民意識調査報告書

平成 30 年 11 月

狛 江 市

目 次

第1章 調査概要

1	調査目的	1
2	調査設計	1
3	調査項目	1
4	回収結果	1
5	標本誤差	2
6	そ の 他	2

第2章 回答者属性

1	性別	3
2	年齢	3
3	世帯構成	4
4	家族内の子ども・高齢者	4
5	職業	5
6	居住地域	5
7	居住歴	6

第3章 調査結果

1	設問一覧	7
2	調査結果	8

第4章 調査票

第5章 参考（市民アンケート）

1	調査設計	78
2	回収結果	78
3	参考とする設問に係る調査項目	78
4	参考とする設問に係る調査結果	79

第1章 調査概要

1 調査目的

平成32年度を計画開始年度とする「次期基本構想」及び「次期基本計画」を策定する上で、市民の狛江市に対する思いやこれからのまちづくりに期待すること等を把握し、検討の基礎資料とするため、市民意識調査を実施した。

2 調査設計

- (1) 調査対象…満15歳以上の市民（平成30年4月1日時点）
- (2) 調査票数…2,500人
- (3) 抽出方法…狛江市住民基本台帳から無作為抽出
- (4) 調査方法…郵送配布・郵送回収
- (5) 調査期間…平成30年8月30日～9月21日（23日間）

3 調査項目

- (1) 回答者属性（問1～問7）
- (2) 市の現状について（問8－1～問8－3）
- (3) 市の将来について（問9）
- (4) 現基本構想について（問10－1～問11）
- (5) 市政に関する意見・要望等

4 回収結果

942通（回収率37.7%）

5 標本誤差

市民意識調査は、無作為により抽出された満15歳以上の市民を対象に行ったものであり、全数調査を行った場合に得られる調査結果と誤差が生じる可能性がある。（標本誤差という。）

全数調査を行った場合の母集団をNとし、本意識調査の標本数（回答数）をn、設問に対するある回答の比率をpとすると、標本誤差は次の式で表される。

$$\text{標本誤差} = \pm 1.96 \sqrt{\frac{(N-n)}{(N-1)} \times \frac{p(1-p)}{n}}$$

上記計算式から求められる本意識調査における各標本数及び各回答比率の標本誤差は下表のとおりとなる。

例えば、ある設問に対して942人が回答し、その内ある回答の比率が30%であった場合、その回答比率の誤差の範囲は2.91%以内（27.09%～32.91%）とみることができる。

回答比率 標本数	90%又は 10%程度	80%又は 20%程度	70%又は 30%程度	60%又は 40%程度	50%程度
942	±1.90%	±2.54%	±2.91%	±3.11%	±3.17%
900	±1.95%	±2.60%	±2.98%	±3.18%	±3.25%
800	±2.07%	±2.76%	±3.16%	±3.38%	±3.45%
700	±2.21%	±2.95%	±3.38%	±3.61%	±3.69%
600	±2.39%	±3.19%	±3.65%	±3.90%	±3.98%

※なお、上記計算式の信頼度は95%である。

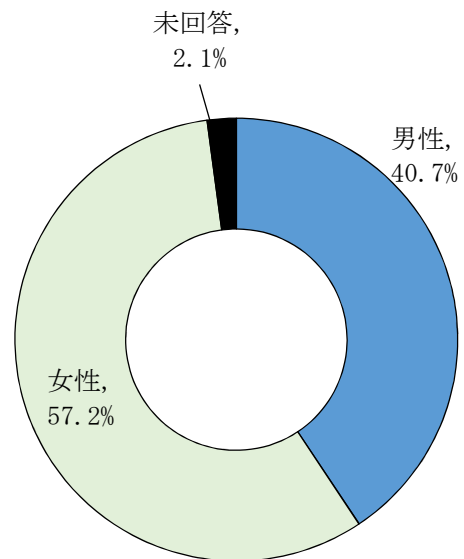
6 その他

百分率（%）の計算は、小数点以下第2位を四捨五入して算出しているため、百分率の合計が100%にならない場合がある。

第2章 回答者属性

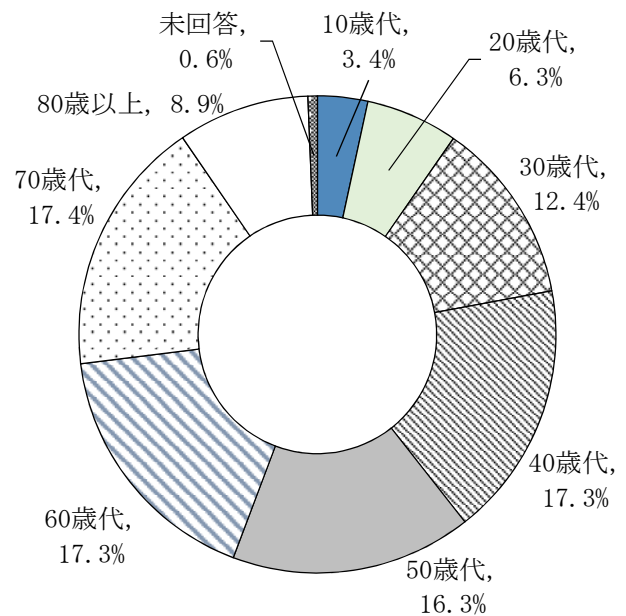
1 性別

	票数	構成比
男 性	383	40.7%
女 性	539	57.2%
未回答	20	2.1%
合 計	942	



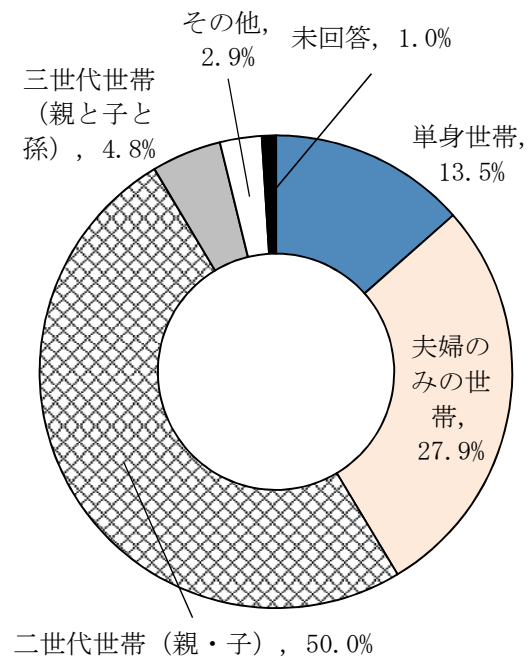
2 年齢

	票数	構成比
10 歳 代	32	3.4%
20 歳 代	59	6.3%
30 歳 代	117	12.4%
40 歳 代	163	17.3%
50 歳 代	154	16.3%
60 歳 代	163	17.3%
70 歳 代	164	17.4%
80 歳以上	84	8.9%
未 回 答	6	0.6%
合 計	942	



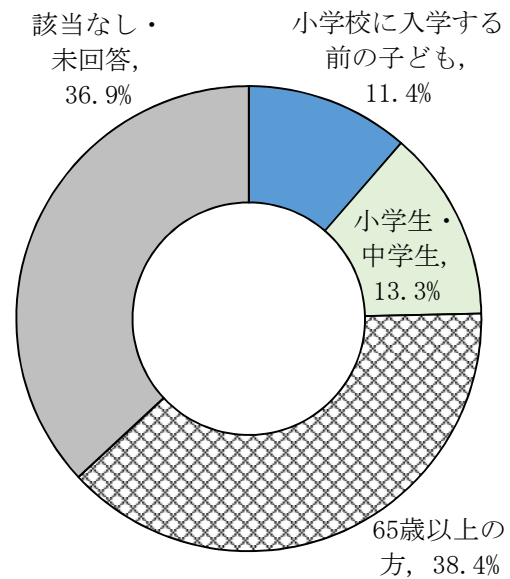
3 世帯構成

	票数	構成比
単身世帯	127	13.5%
夫婦のみ の世帯	263	27.9%
二世代会帯 (親・子)	471	50.0%
三世代会帯 (親と子と孫)	45	4.8%
その他	27	2.9%
未回答	9	1.0%
合 計	942	



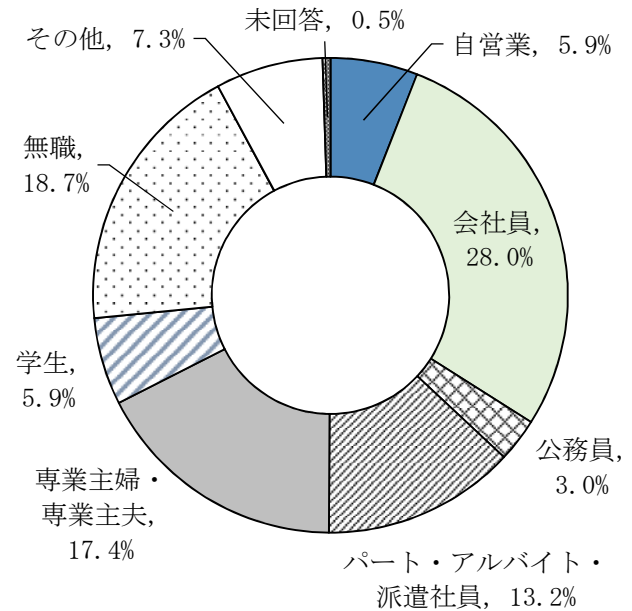
4 家族内の子ども・高齢者

	票数	構成比
小学校に入学 する前の子ども	113	11.4%
小学生 中学生	132	13.3%
65歳以上の方	382	38.4%
該当なし 未回答	367	36.9%
合 計	994	



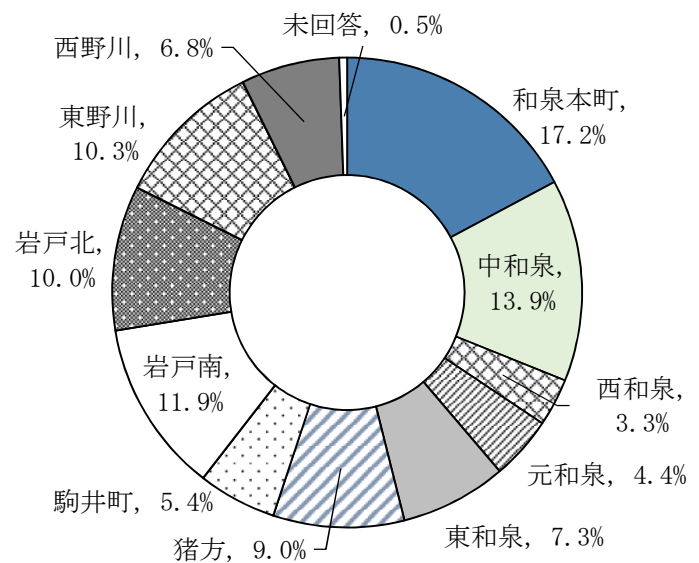
5 職業

	票数	構成比
自営業	56	5.9%
会社員	264	28.0%
公務員	28	3.0%
パート アルバイト 派遣社員	124	13.2%
専業主婦 専業主夫	164	17.4%
学 生	56	5.9%
無 職	176	18.7%
そ の 他	69	7.3%
未 回 答	5	0.5%
合 計	942	



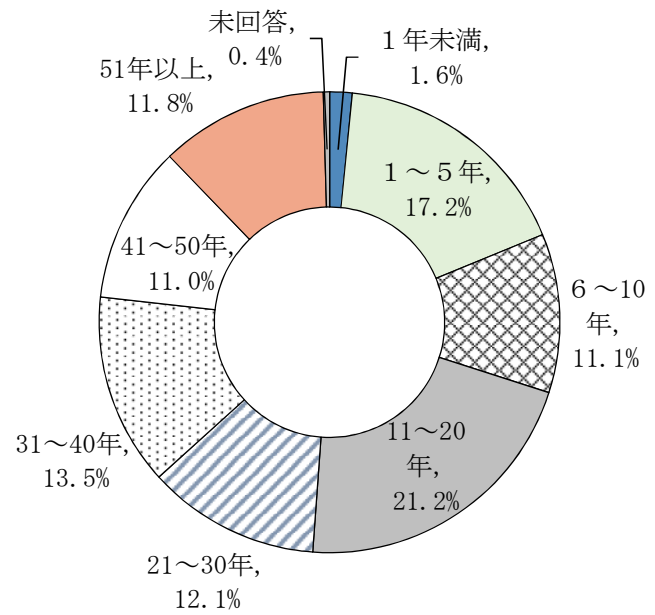
6 居住地域

	票数	構成比
和泉本町	162	17.2%
中和泉	131	13.9%
西和泉	31	3.3%
元和泉	41	4.4%
東和泉	69	7.3%
猪 方	85	9.0%
駒井町	51	5.4%
岩戸南	112	11.9%
岩戸北	94	10.0%
東野川	97	10.3%
西野川	64	6.8%
未 回 答	5	0.5%
合 計	942	



7 居住歴

	票数	構成比
1年未満	15	1.6%
1～5年	162	17.2%
6～10年	105	11.1%
11～20年	200	21.2%
21～30年	114	12.1%
31～40年	127	13.5%
41～50年	104	11.0%
51年以上	111	11.8%
未回答	4	0.4%
合 計	942	



第3章 調査結果

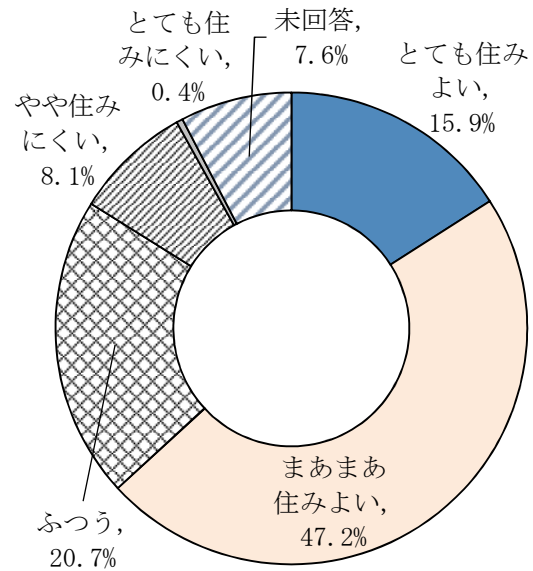
1 設問一覧

設問		ページ
市の現状について		
8-1	狛江市は住みよいと思いますか。(番号を1つ選んで○をつけてください。)	8・9
8-2	(問8-1で、「とても住みよい」または「まあまあ住みよい」と答えた方へ) 狛江市が住みよい理由は何ですか。(3つまで選んで○をつけてください。)	10-13
8-3	(問8-1で、「やや住みにくい」または「とても住みにくい」と答えた方へ) 狛江市が住みにくい理由は何ですか。(3つまで選んで○をつけてください。)	14-17
市の将来について		
9	狛江市が将来どのようなまちになったら住みたいと思いますか。 狛江市に住み続けるために、あなたが期待する将来のまちのイメージについて、番号を3つまで選んで○をつけてください。	18-23
現基本構想について		
10-1	現在の「私たち狛江市民がめざすまちの姿(狛江市の将来都市像)」である「私たちがつくる水と緑のまち」を受け継ぐべきか、あるいは見直すべきか、あなたの考え方に最も近い番号を1つ選んで○をつけてください。	24・25
10-2	(問10-1で、「見直すべきだと思う」または「どちらともいえない、わからない」と答えた方へ) 現在の「私たちがつくる水と緑のまち」に代わる将来都市像について、あなたが考える標語やキーワードがあれば、ご記入ください。	26-33
11	現在の基本構想では、「まちの姿を構成する3つの要素(基本政策)」について、以下の7つの政策として展開しています。 1 まちづくりの原則 3 自然・環境 5 子育て・福祉・健康づくり 7 産業・消費生活 2 行財政運営 4 都市基盤 6 教育・文化 この7つの政策について、 (1) 10年前と比較してどの程度進んでいるか、または現在どの程度達成できているか (2) 今後の10年間も進めるべきか、または期待をするか あなたの考え方に最も近い番号をそれぞれ1つ選んで○をつけてください。	34-37
市政に関する意見・要望等		
	「次期基本構想・基本計画」、あるいは市政に関してご意見、ご要望などございましたら、ご記入ください。	38-63

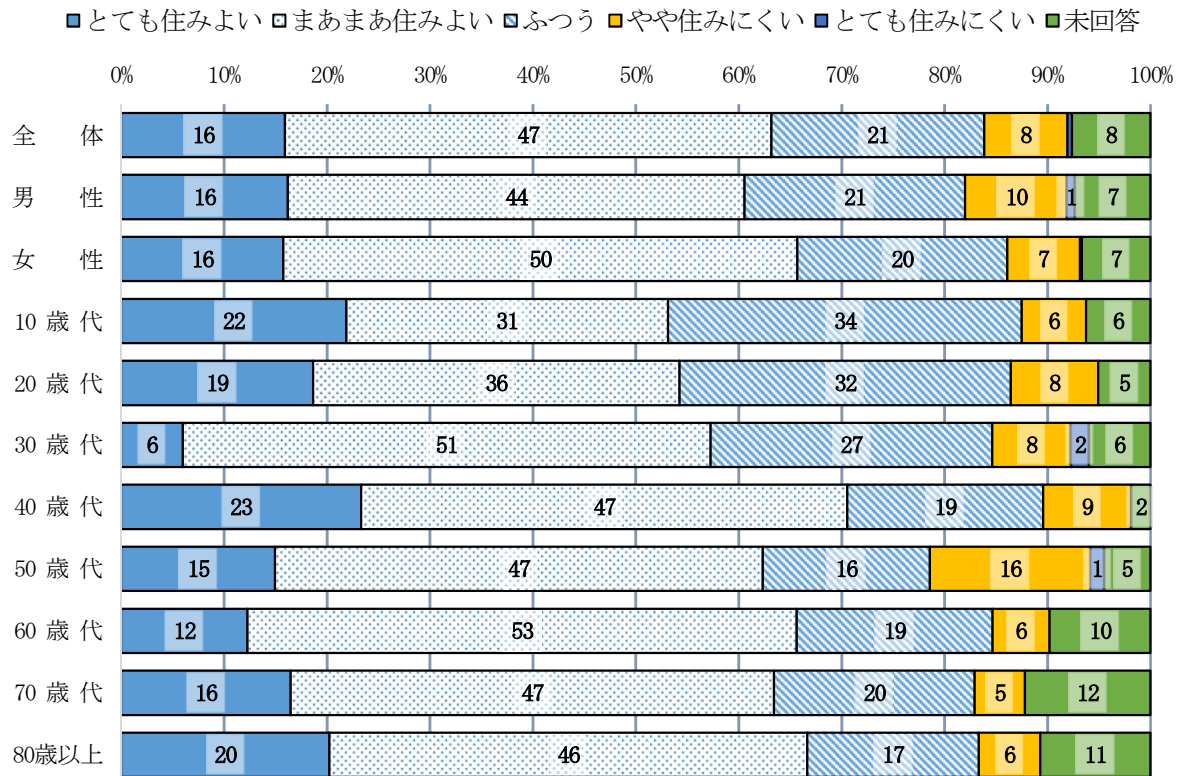
2 調査結果

●問8-1 あなたは、狛江市は住みよいと思いますか。
(番号を1つ選んで○をつけてください。)

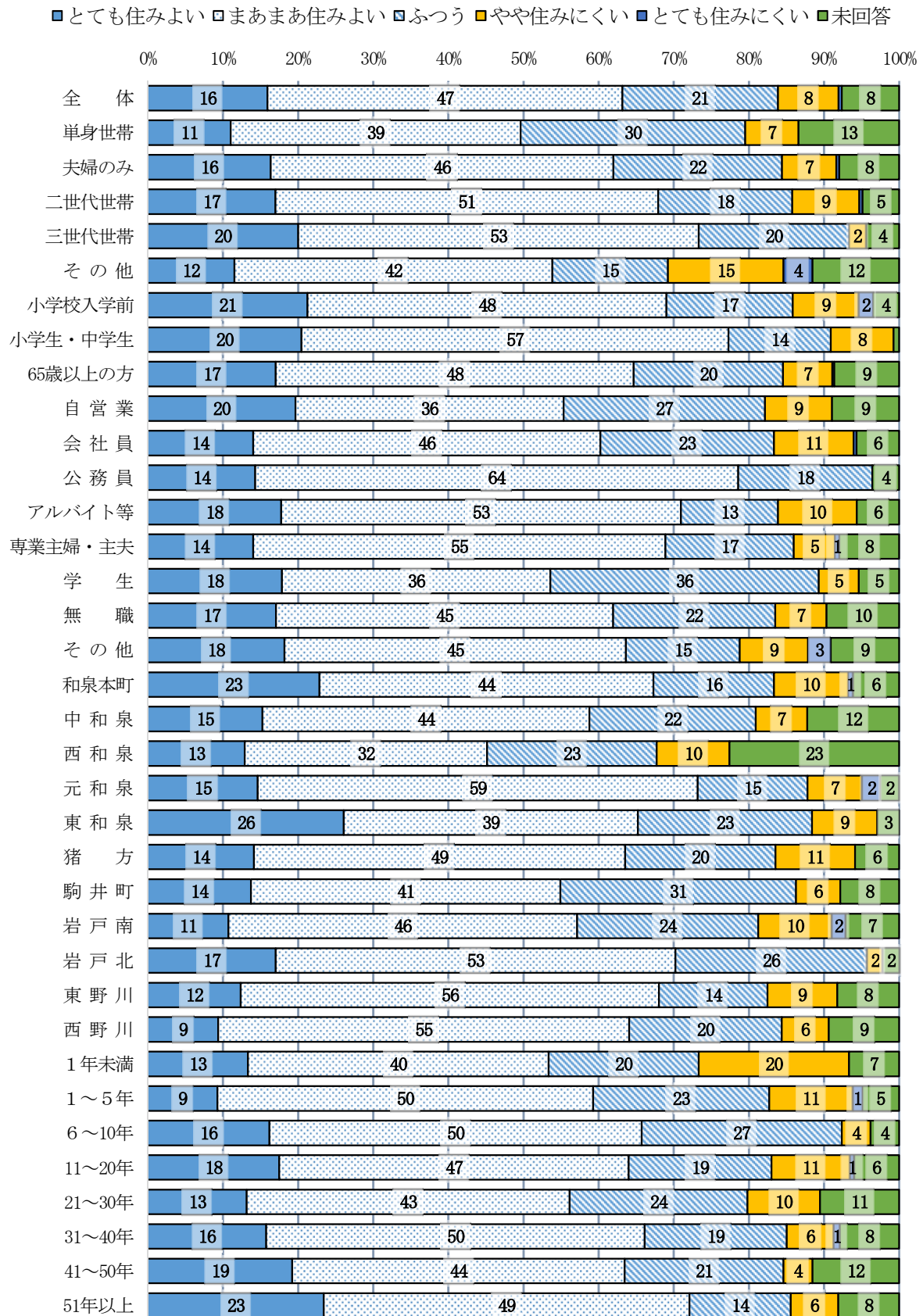
	票数	構成比
とても住みよい	150	15.9%
まあまあ住みよい	445	47.2%
ふ つ う	195	20.7%
やや住みにくい	76	8.1%
とても住みにくい	4	0.4%
未 回 答	72	7.6%
合 計	942	



【性別・年代別クロス集計】



【その他クロス集計】



(問8-1で、「とても住みよい」または「まあまあ住みよい」と答えた方へ)

●問8-2 狛江市が住みよい理由は何ですか。
(3つまで選んで○をつけてください。)

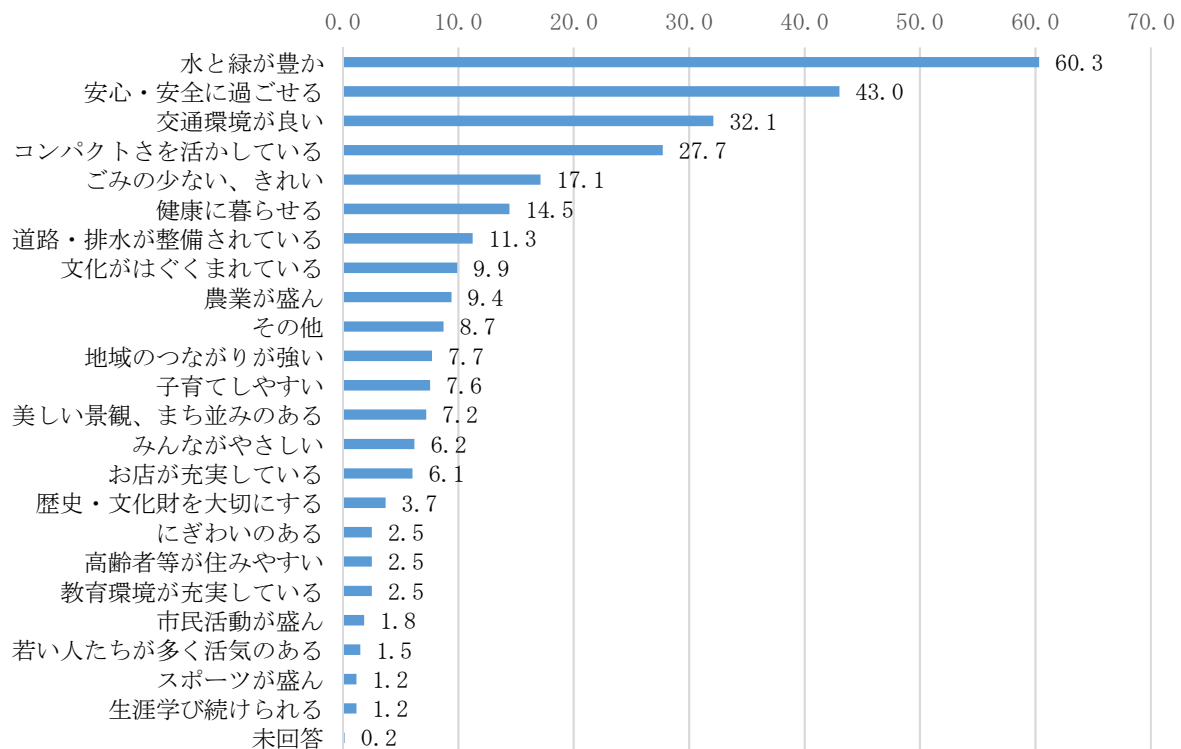
	票数	順位	構成比
水と緑が豊かなまちだから	359	1位	21.1%
みんながやさしいまちだから	37	14位	2.2%
地域のつながりが強いまちだから	46	11位	2.7%
安心・安全に過ごせるまちだから	256	2位	15.0%
コンパクトさを活かしているまちだから	165	4位	9.7%
農業が盛んなまちだから	56	9位	3.3%
お店が充実しているまちだから	36	15位	2.1%
歴史・文化財を大切にしているまちだから	22	16位	1.3%
にぎわいのあるまち(多彩なイベントなど)だから	15	17位	0.9%
狛江ならではの文化がはぐくまれているまち(音楽、絵手紙など)だから	59	8位	3.5%
子育てしやすいまちだから	45	12位	2.6%
若い人たちが多く活気のあるまちだから	9	21位	0.5%
高齢者、障がいのある方、外国人などが住みやすいまちだから	15	17位	0.9%
健康に暮らせるまちだから	86	6位	5.1%
市民活動が盛んなまちだから	11	20位	0.6%
スポーツが盛んなまちだから	7	22位	0.4%
子どもの教育環境が充実しているまちだから	15	17位	0.9%
生涯にわたって学び続けられるまちだから	7	22位	0.4%
道路・排水が整備されているまちだから	67	7位	3.9%
美しい景観、まち並みのあるまちだから	43	13位	2.5%
交通環境が良いまちだから	191	3位	11.2%
ごみの少ない、きれいなまちだから	102	5位	6.0%
その他	52	10位	3.1%
未回答	1	24位	0.1%
合 計	1702		

【第3章 調査結果】

【ランキング順】

		票数	構成比
1位	水と緑が豊かなまちだから	359	21.1%
2位	安心・安全に過ごせるまちだから	256	15.0%
3位	交通環境が良いまちだから	191	11.2%
4位	コンパクトさを活かしているまちだから	165	9.7%
5位	ごみの少ない、きれいなまちだから	102	6.0%
6位	健康に暮らせるまちだから	86	5.1%
7位	道路・排水が整備されているまちだから	67	3.9%
8位	狛江ならではの文化がはぐくまれているまち（音楽、絵手紙など）だから	59	3.5%
9位	農業が盛んなまちだから	56	3.3%
10位	その他	52	3.1%
11位	地域のつながりが強いまちだから	46	2.7%
12位	子育てしやすいまちだから	45	2.6%
13位	美しい景観、まち並みのあるまちだから	43	2.5%
14位	みんながやさしいまちだから	37	2.2%
15位	お店が充実しているまちだから	36	2.1%
16位	歴史・文化財を大切にするまちだから	22	1.3%
17位	にぎわいのあるまち（多彩なイベントなど）だから	15	0.9%
17位	高齢者、障がいのある方、外国人などが住みやすいまちだから	15	0.9%
17位	子どもの教育環境が充実しているまちだから	15	0.9%
20位	市民活動が盛んなまちだから	11	0.6%
21位	若い人たちが多く活気のあるまちだから	9	0.5%
22位	スポーツが盛んなまちだから	7	0.4%
22位	生涯にわたって学び続けられるまちだから	7	0.4%
24位	未回答	1	0.1%
合 計		1702	

【回答権利者（595人）のうち、各項目を選択した割合（％）】



【その他意見】

- 静かなまちだから。
- そこそこ便利だが騒がしくない。
- 都心に近いから。
- 坂がなくてよいから。
- 静かな町だから。
- 高層ビルが無い。
- 都心へのアクセスに便利。
- 人々の感じが良い。
- 平坦な道が多い。
- 通勤アクセスが良い。
- 坂がない。適度に田舎。
- まだ平和主義が守られているから。
- 静か。車道が少ない。
- この中にはない。
- 都心に近い。
- 都心から程よい距離。
- 病院が沢山有るから安心。
- 静かだから。

- 農協で野菜を購入できる。立地的に便利。
- 広い道路と、比較的低めの建物ばかりで落ちつく街並みが気に入っています。
- 生まれ育ったまちだから。
- 多摩川の野鳥を楽しめる。
- 品のあるまちだから。
- 戦争中疎開で砧小から狛江の学校で勉強しました。
- 親がそばにいるから。
- 都会すぎず、田舎すぎず丁度良い。
- ちょうど良い距離に位置しているベッドタウンだから。
- 静か、閑静な住宅街。
- 都心に近い。
- 自宅前ごみ回収が助かる。
- 全市域を徒歩や自転車で移動できる。
- 病院が多い。
- 多摩川、野川がある！
- ごちゃごちゃしていない。
- 特に不便がないから。
- 都心・ライブ会場に近いから。
- 静かな環境だから。
- 静か。
- 坂が無い。老人にやさしい。
- これといった不満がないから。
- 人が多すぎず静かだから。
- 坂が少ない。
- 多摩川のグランド、河原、ドッグランがあり、犬の散歩に良い環境。
- 都心へのアクセスが良い。
- 音声が静か。
- 都心からわりと近いにもかかわらず自然が多く、のんびりしている。地元愛の強い人が結構いるのが嬉しい。
- 静かに暮らせるから。
- 都心へのアクセス良。
- 都心にも出やすいから。
- フリースクールコピエがある。
- 都心から近い立地。
- 静かな過ごしやすい街。

(問8-1で、「やや住みにくい」または「とても住みにくい」と答えた方へ)

●問8-3 狛江市が住みにくい理由は何ですか。
(3つまで選んで○をつけてください。)

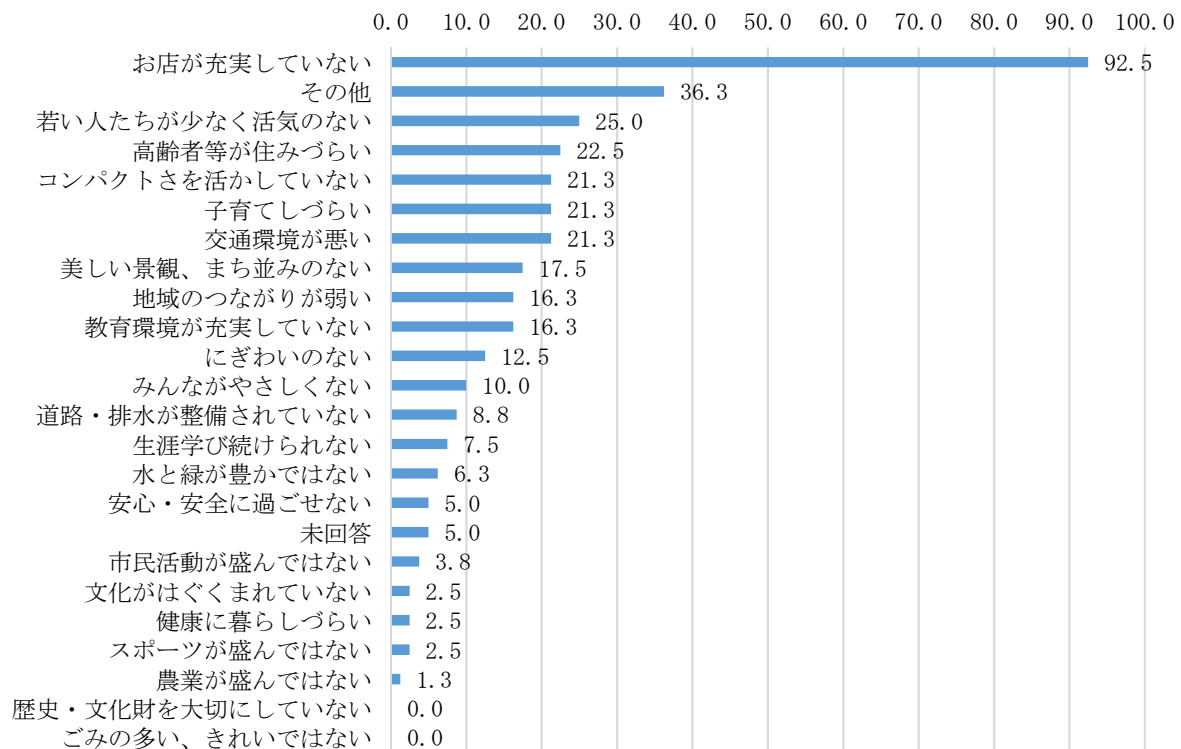
	票数	順位	構成比
水と緑が豊かではないまちだから	5	15 位	1.7%
みんながやさしくないまちだから	8	12 位	2.8%
地域のつながりが弱いまちだから	13	9 位	4.5%
安心・安全に過ごせないまちだから	4	16 位	1.4%
コンパクトさを活かしていないまちだから	17	5 位	5.9%
農業が盛んではないまちだから	1	22 位	0.3%
お店が充実していないまちだから	74	1 位	25.9%
歴史・文化財を大切にしていないまちだから	0	23 位	0.0%
にぎわいのないまち (多彩なイベントなど) だから	10	11 位	3.5%
狛江ならではの文化がはぐくまれていないまち (音楽、絵手紙など) だから	2	19 位	0.7%
子育てしづらいまちだから	17	5 位	5.9%
若い人たちが少なく活気のないまちだから	20	3 位	7.0%
高齢者、障がいのある方、外国人などが住みづらいまちだから	18	4 位	6.3%
健康に暮らしづらいまちだから	2	19 位	0.7%
市民活動が盛んではないまちだから	3	18 位	1.0%
スポーツが盛んではないまちだから	2	19 位	0.7%
子どもの教育環境が充実していないまちだから	13	9 位	4.5%
生涯にわたって学び続けられないまちだから	6	14 位	2.1%
道路・排水が整備されていないまちだから	7	13 位	2.4%
美しい景観、まち並みのないまちだから	14	8 位	4.9%
交通環境が悪いまちだから	17	5 位	5.9%
ごみの多い、きれいではないまちだから	0	23 位	0.0%
その他	29	2 位	10.1%
未回答	4	16 位	1.4%
合 計	286		

【第3章 調査結果】

【ランキング順】

		票数	構成比
1位	お店が充実していないまちだから	74	25.9%
2位	その他	29	10.1%
3位	若い人たちが少なく活気のないまちだから	20	7.0%
4位	高齢者、障がいのある方、外国人などが住みづらいまちだから	18	6.3%
5位	コンパクトさを活かしていないまちだから	17	5.9%
5位	子育てしづらいまちだから	17	5.9%
5位	交通環境が悪いまちだから	17	5.9%
8位	美しい景観、まち並みのないまちだから	14	4.9%
9位	地域のつながりが弱いまちだから	13	4.5%
9位	子どもの教育環境が充実していないまちだから	13	4.5%
11位	にぎわいのないまち（多彩なイベントなど）だから	10	3.5%
12位	みんながやさしくないまちだから	8	2.8%
13位	道路・排水が整備されていないまちだから	7	2.4%
14位	生涯にわたって学び続けられないまちだから	6	2.1%
15位	水と緑が豊かではないまちだから	5	1.7%
16位	安心・安全に過ごせないまちだから	4	1.4%
16位	未回答	4	1.4%
18位	市民活動が盛んではないまちだから	3	1.0%
19位	狛江ならではの文化がはぐくまれていないまち（音楽、絵手紙など）だから	2	0.7%
19位	健康に暮らしづらいまちだから	2	0.7%
19位	スポーツが盛んではないまちだから	2	0.7%
22位	農業が盛んではないまちだから	1	0.3%
23位	歴史・文化財を大切にしていないまちだから	0	0.0%
23位	ごみの多い、きれいではないまちだから	0	0.0%
合 計		286	

【回答権利者（80人）のうち、各項目を選択した割合（％）】



【その他意見】

- 子供が走り回れる、ボール遊びができる公園がない。
- ペット（犬）の散歩マナーが悪い。たばこのポイ捨てが多い町。
- 一部の人達の利益享受とならぬ様、市の施設の場所、施設の使用料を取る等、f a i rな運用にすべきでしょう。
- 保育園に入れない。
- 自・公民の地盤だから、人への思いやりがない。
- 道が狭い。
- 元市長、市政への不信感。医療費の充実が不十分。
- 雑草が多く、町並の景観が。もう少し、整然としてほしい。
- 犬、猫を飼う人のマナーが悪い。糞・小便。（幼児は道端に小便はさせないが…。）
- 住民税が高い。
- 知的環境、施設、企業が乏しい。
- 公共施設が充実していない。
- どの施設も間借りだから。
- 図書館の充実度。
- 税金が高い。ゴミを捨てるのにお金がかかる。
- 図書館、公民館等の市の設備が乏しい。
- カメラ屋とゲームセンターが欲しい。

- 住民税。旧市長がセクハラ。
- 市政が悪い、セクハラ、パワハラ。
- 税金が高い。物価が高い。
- 住んでいる人のレベルが低い。特にモラル。それから、やる気がない。気づかひや、頭を使って仕事をしていない。
- 電柱が地下化されてない。
- 人権について深く考え対応できていない部分があるから。
- 袋小路が多く道路の計画性がない。
- 税金が高い。
- 一部の人だけに支援（活動団体）、新しい人が入りづらい。広がりがなく少人数で固定化。
- 土地活用がされていない。
- 税制度がよくわからない。
- カラスが多い。
- 特筆する魅力が無い。市職員に「町をどうにかしたい」という行動も意識も感じられない。
- いつでも市民まかせ。（→市民主体のハキチガエ）

●問9 あなたは、狛江市が将来どのようなまちになったら住みたいと思いますか。
 狛江市に住み続けるために、あなたが期待する将来のまちのイメージについて、
 番号を3つまで選んで○をつけてください。

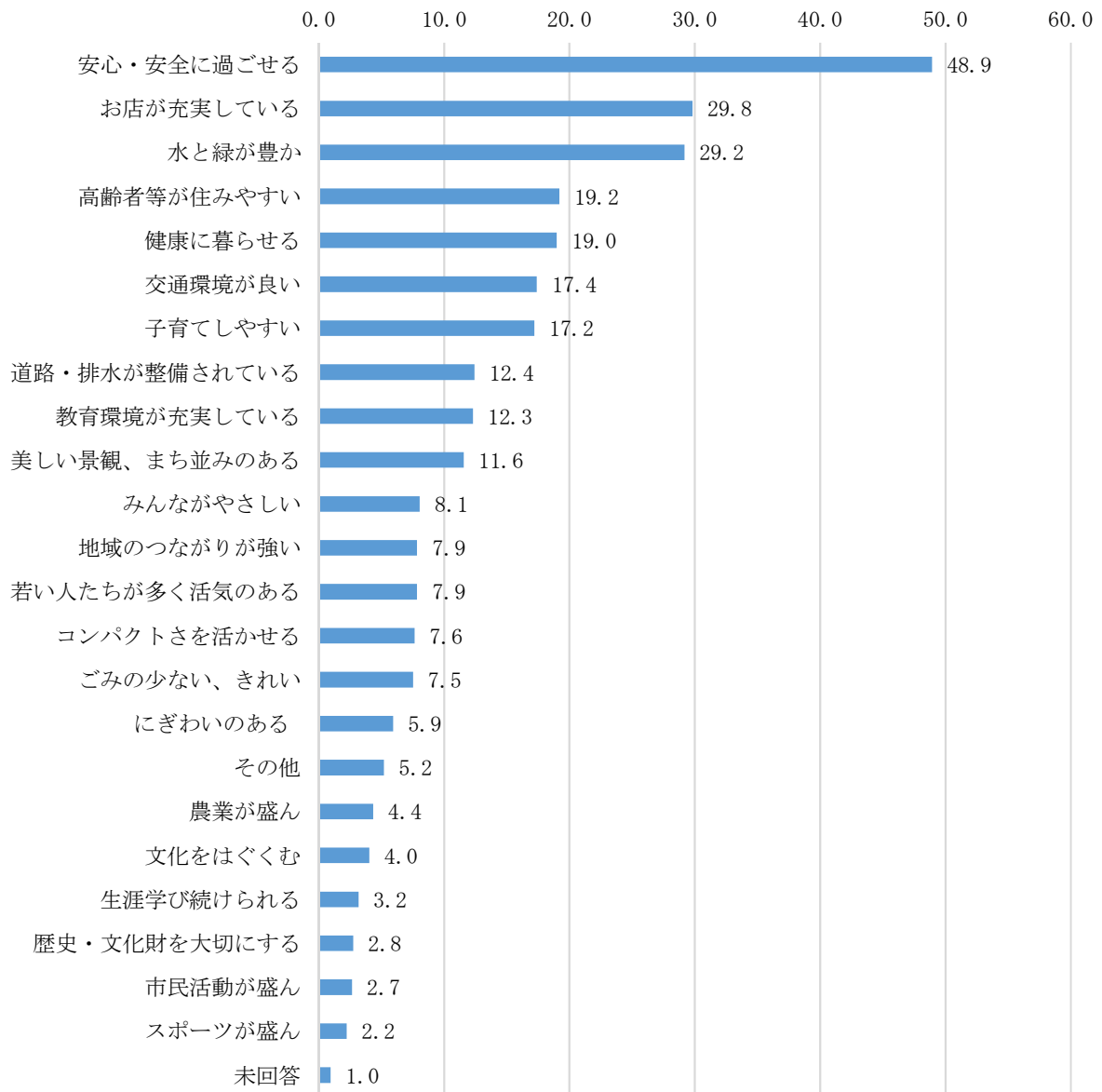
	票数	順位	構成比
水と緑が豊かなまち	275	3 位	10.2%
みんながやさしいまち	76	11 位	2.8%
地域のつながりが強いまち	74	12 位	2.7%
安心・安全に過ごせるまち	461	1 位	17.0%
コンパクトさを活かせるまち	72	14 位	2.7%
農業が盛んなまち	41	18 位	1.5%
お店が充実しているまち	281	2 位	10.4%
歴史・文化財を大切にするまち	26	21 位	1.0%
にぎわいのあるまち（多彩なイベントなど）	56	16 位	2.1%
狛江ならではの文化をはぐくむまち（音楽、絵手紙など）	38	19 位	1.4%
子育てしやすいまち	162	7 位	6.0%
若い人たちが多く活気のあるまち	74	12 位	2.7%
高齢者、障がいのある方、外国人などが住みやすいまち	181	4 位	6.7%
健康に暮らせるまち	179	5 位	6.6%
市民活動が盛んなまち	25	22 位	0.9%
スポーツが盛んなまち	21	23 位	0.8%
子どもの教育環境が充実しているまち	116	9 位	4.3%
生涯にわたって学び続けられるまち	30	20 位	1.1%
道路・排水が整備されているまち	117	8 位	4.3%
美しい景観、まち並みのあるまち	109	10 位	4.0%
交通環境が良いまち	164	6 位	6.1%
ごみの少ない、きれいなまち	71	15 位	2.6%
その他	49	17 位	1.8%
未回答	9	24 位	0.3%
合 計	2707		

【第3章 調査結果】

【ランキング順】

		票数	構成比
1位	安心・安全に過ごせるまち	461	17.0%
2位	お店が充実しているまち	281	10.4%
3位	水と緑が豊かなまち	275	10.2%
4位	高齢者、障がいのある方、外国人などが住みやすいまち	181	6.7%
5位	健康に暮らせるまち	179	6.6%
6位	交通環境が良いまち	164	6.1%
7位	子育てしやすいまち	162	6.0%
8位	道路・排水が整備されているまち	117	4.3%
9位	子どもの教育環境が充実しているまち	116	4.3%
10位	美しい景観、まち並みのあるまち	109	4.0%
11位	みんながやさしいまち	76	2.8%
12位	地域のつながりが強いまち	74	2.7%
12位	若い人たちが多く活気のあるまち	74	2.7%
14位	コンパクトさを活かせるまち	72	2.7%
15位	ごみの少ない、きれいなまち	71	2.6%
16位	にぎわいのあるまち（多彩なイベントなど）	56	2.1%
17位	その他	49	1.8%
18位	農業が盛んなまち	41	1.5%
19位	狛江ならではの文化をはぐくむまち（音楽、絵手紙など）	38	1.4%
20位	生涯にわたって学び続けられるまち	30	1.1%
21位	歴史・文化財を大切にするまち	26	1.0%
22位	市民活動が盛んなまち	25	0.9%
23位	スポーツが盛んなまち	21	0.8%
24位	未回答	9	0.3%
合 計		2707	

【総回答者（942人）のうち、各項目を選択した割合（%）】



【その他意見】

- 税金が安いまち。
- 住民の素養、生活水準を高めるために教育に力をいれるまち。
- ペットのマナーをきちんとできる事。たばこマナーを身につける事。
- 個性的なお店のあるまち。(沢山はなくていいので) ネコカフェ、フクロウカフェ e t c。
- 図書館の充実、DVDの貸し出し等。
- 経済的な安定のあるまち。
- 先祖からずっと住んでいる。約 300 年。
- 税金が安い。
- ごみ袋の無料化。
- 税務署・警察署が地元にないこと。
- 財政に余裕あるまち。
- 学生用の勉強場所を作って欲しい。(調布市の図書館のような)
- 市税をもっと下げてほしいです。
- 急行が停車するまち。
- 早く調布市か府中市(できれば世田谷)と合併してほしい。
- 静かで穏やかなまち。
- 駐車場があるカフェやスポーツ量販店があると、市外からも人が集まってきます。
- 市政に未来思考、リーダーシップが欲しい。
- 財政。
- 高い目標を持ち、進化して行く街。安泰にとどまらない街。
- 公共施設の充実。
- 医療レベルが高く充実している町。
- 各地域に設置されてるスピーカーからの「市役所からのお知らせ」が非常に聞きにくく何とかもう少し聞き取りやすくしてほしいです。
- 変な話題でニュースにのらない町、恥かしすぎる。
- セクハラ・パワハラがない市。
- 東京三多摩地区の主要な市に比べ市の設備が少なすぎるが市にはそれを良くしようとする意欲が感じられない。新市長に将来に向けた計画、活気をお願いします。
- カメラ屋ができる。
- 税金が低い。行政サービスが良い。
- 建築基準法違反の建物(家屋)皆無のまち。
- 多摩川と野川、自然を活かしたまち。
- 経済力があり、市民へのサービスが良いまち。
- 落ち着いた町。
- 9. 10. 11. 12 につながるとありますが、川のそばにある空地などを利用して、朝 10 時～夕方 17 時などと時間を限定した B B Q ができる場所&設備を作してほしい。利用につ

【第3章 調査結果】

いては完全予約制などにして火の始末などもしっかり管理。ゴミも管理。できれば、せっかく多摩川が近く、アウトドアやデイキャンプが一般化してきている今、都内でこういう自然にふれあいながら、食材も畑でできた狛江食材をBBQで提供するとしたら、全てが相乗効果で良くなるのではないのでしょうか。一般庶民のアイデアですが、昔は多摩川でBBQができたと聞いて、うらやましく思ったのです。是非！昔と同じとは言いませんが、BBQができる場所を作して下さい。

- スーパーが少ない。買い物がしやすいまちになってほしい。
- 税金を安くする。
- 地域住民のレベルアップ、モラルの高い街、街全体で（お店も含む）完全禁煙を徹底する。学力が上がると、モラルも上がる。頭も体も使って、やる気、活気のある街にする。商店街がないのが、街に活気がない理由だと思う。高齢者、中年、若者が一体となれるようにする。この街に移って1週間で、日傘が一瞬目を離したら盗まれた。新車購入したばかりで駐車場であて逃げにあった。ドア2枚取り替え、バンパーとり替え。狛江の交番に申し出たが、数日後、調布警察に犯人の状況を聞きに行ったが、何も届出がなかった。わりと新しいビール屋さんに駐輪場がある。自転車に来て、ビールを飲んでいる。一体この街のモラルはどうなっているのだろう？！
- 税金の安いまち。
- 電柱を地下化して、道路を広く使える町。景色もきれい。
- インスタ映え。
- 現在は2週間に1回ぐらいなので、ビン缶やペットボトル等の回収が毎週あると良いと思います。
- マナーがよいまち。（ポイ捨てなし）
- 高校生まで医療費を無料にして欲しい。
- 非課税のまち。
- ごみ袋代が安い。
- こまバスを増便してほしい。（通勤時間帯は30分間隔）高齢者で、大変混雑しているときは利用しにくい。
- 図書館などの公共施設が充実している。
- 1業種1店舗ではなく競い合い高まっていく業態、他地区から人が来るまち。
- 税金が安くなる。
- タンクの水はおいしくないです。一般家庭と同じ様な水を。
- 町が住宅街だけではない町。
- 地域のつながりが強い町。若い人の多い町。（大学等）
- 急行が止まり遅延しない。
- その他は65点。普通で良し。
- よいニュースで全国に知られるまち。都心からわざわざ狛江にくる何らかの理由があるまち。

【第3章 調査結果】

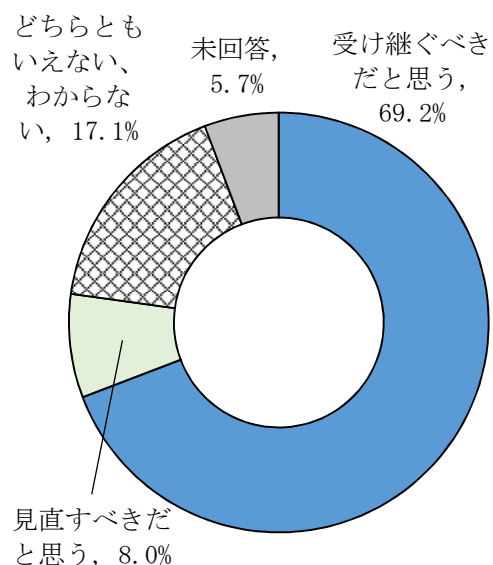
- エコルマにもっとすごいa r t i s tを呼べるようになる。
- 地元のイベントがもっと活性化。(最近センスあるイベントが増えてきていると思う。)
- 市の職員がもっとイキイキ働ける市。市役所内がいつもどんより見える。(身だしなみとかも。)
- 粕江産の野菜が粕江市民にもっと食べられるといい。
- 福祉の充実。
- 時代に合った(ニーズに合った)環境・整備・産業。

●問 10-1

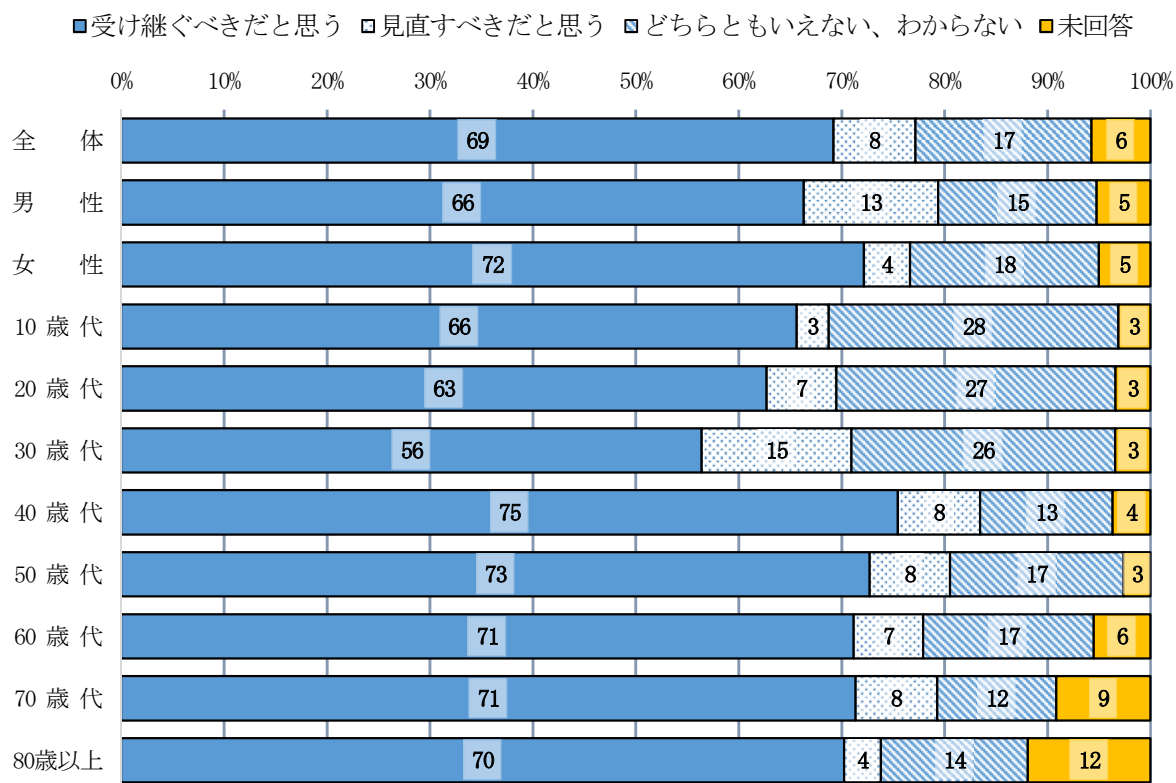
狛江市の現在の基本構想では、「私たち狛江市民がめざすまちの姿（狛江市の将来都市像）」を「**私たちがつくる水と緑のまち**」としています。

次期基本構想では、この「**私たちがつくる水と緑のまち**」を受け継ぐべきか、あるいは見直すべきか、あなたの考え方に最も近い番号を**1つ選んで○**をつけてください。

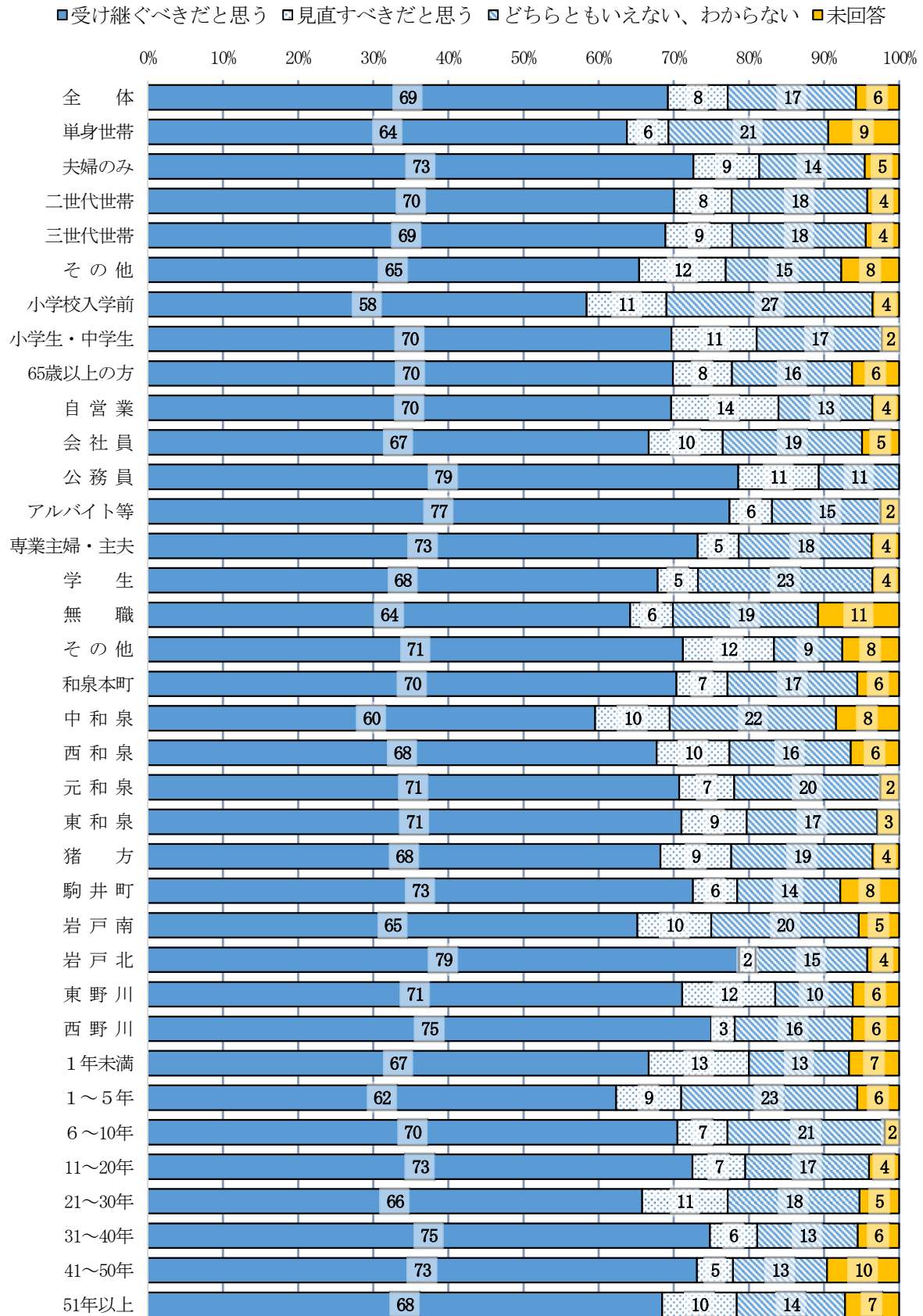
	票数	構成比
受け継ぐべきだと思う	652	69.2%
見直すべきだと思う	75	8.0%
どちらともいえない、わからない	161	17.1%
未 回 答	54	5.7%
合 計	942	



【性別・年代別クロス集計】



【その他クロス集計】



(問10-1で、「見直すべきだと思う」または「どちらともいえない、わからない」と答えた方へ)

●問10-2

現在の「私たちがつくる水と緑のまち」に代わる将来都市像について、あなたが考える標語やキーワードがあれば、下記回答欄にご記入ください。

- コンパクト。他の市（区）と共存するまち。
- 老若男女が住みよいまち。
- 教育。（子供、大人の両方が対象）
- 子どもが安心して育つようにして下さい。
- 美しくて安心・安全、豊かなまち。
- 安心、すみやすい。
- 多摩川はきれいな流れではないし、農地や自然は住宅化でどんどん減っている。
- 人づくり。（教育）
- 日本一住みやすい街。
- 安心、安全、子供&市民が健やかに育つまち。
- 子どもが元気。元気な子どもが育つまち。子育て応援。
- 日本一子育てがしやすいまち。
- 自然と緑が盛んなまち。
- 植樹を強制することはどうなのかと思う。
- 子育てしやすい町。
- 安全・安心なまち。
- 日本一教育に力を入れるまち。
- コンパクト（→自分サイズ、よくばらない、ほどほどがいい。）に生きるまち。
- 「私たちがつくる水と緑」とありますが、水の意味が不明。狛江の利便性と自然を強調したらいかがですか？
- 安全な子育てができるまち。
- 人々と自然にやさしい町。
- 自然環境との未来へつなぐ共生。
- こじんまりのまち。
- 安心・安全な町。
- 基本的には受け継ぐべきと思うが、狭い市なので、住宅地と商業地のバランスを考えてほしいです。生活への必要性が高まったコンビニなどの出店を、緑地・住宅地にも共存できるようにしてほしい。あいとぴあ～多摩川住宅近辺は少なく不便に感じます。
- 日本一きれいなまち。
- 都心に近いのに緑が多い街。
- 税金も払わぬ商店、農家、老人ばかりでは市は発展しないので、大手企業、サラリーマンの呼び込みに尽力していくべきでしょう。

【第3章 調査結果】

- もっと狛江市が認知される様、特徴のある街にした方がいい。
- 子育てと教育が盛んなまち。水と緑に囲われ子どもが安心して暮らせるまち。→子どもが安心して遊べるまち。
- 日本一働きやすい町、老人にやさしいところ。
- 水が美味しい町。
- 「私たちがつくる水と緑のまち」を目指しているが、多摩川の活用がされていないと思われる。（和泉多摩川商店街の活性化を考える。）
- 元気で活気あるまち。
- 日本一子供が育てやすい町。高齢者が元気に過ごせる町。
- 高齢者・障がい者にやさしいまち。
- 水と緑にあふれる、日本一人にやさしいまち。
- 「日本一税金の安い町」これにより人口を増やし財源を増し住み良いまち作りを行う。
- コンパクトシティ、国際・グローバル。
- 安心・安全・アカデミックなまち。
- 道路・区画の整備。安全：街灯を増やす、歩道を広く。
- 安定した生活確保。
- 安心・安全で健康にらせるまち。
- 緑のまちこまえ。
- 身近に水と緑を感じるまち。
- 友交広域地区と共存・発展するまち。
- 子育てしやすく老人にやさしい町。
- 日本一安心、安全なまち。
- 日本一安心安全な町、都市と田舎が共存する町。
- 安心・安全なまち。
- 日本一安心・安全な町。
- 笑顔がたえないまち。
- 安全。
- みんなが安心・安全、住み心地がよいまち。
- 日本一安心なまち。
- 日本一大きな川辺の公園を有し、緑、桜、水辺の公園に人々が集まるまち。公園のほとりを流れる多摩川が澄んだ水を有し、人々の憩いの場となる。
- 絶対緑を多く又花を多く咲かせる（道路端等で）。狛江の町は車で走っていても緑がうつくしいな～。
- 狛江市民みんなで考えつくる未来。
- 身近な水と緑を守るまち。
- 日本一子育てのしやすい町。保育園に入りたくても入れない。子どもの医療費が、小学生以降有償になる。これでは市の未来は、暗いでしょ…。

- 花と緑のまち。
- 防犯、防災、災害をモットーに。
- 「水と緑のまち」という意味というか、構想がいまいちわかりにくいので、具体的というか、わかりやすい方が…。
- 緑豊かで美しいまち、散歩が楽しめるまち。
- 福祉、安心・安全、弱者に優しい、弱者の味方。
- 緑の樹木が各家庭で管理出来るようにする。直径 20 c m 以上は税金面で保証する様な制度をもうけて緑を増していく。
- 「都市農業の盛んなまち」「水と緑のまち」と言って考えるのは、「水」は市内を流れる水で「河川や農業用水」を思いうかべる。市内は農地面積が年々減少している。もっと農業振興に力を入れることで緑と水の保全につながると思います。住みやすい町として考えるのは道路環境で、幹線道路整備を行うことで市内の道路渋滞解消になり環境改善になる。生活道路で開発道路（私道）が多く行き止まりが多い。すぐ隣の商店に行くのに遠まわりをしなくてはならない。この様な道路は生活面や消防・防火活動の阻害になっているので早期に開発道路の行き止まりを解消して下さい。
- 「すみずみに気配りが届く小さな市」
- 日本一静かで安全なまち。
- みどりと水の豊かな町。
- 街路樹の下の「つつじ」に雑草が目立ち、かえってナシにした方が通りが美しくなるのでは？
- 水と緑に活かされた〇〇な街。
- コンパクトながら、全世代が元気な街。自治体に求めるだけでなく責任も果たす市民の街。
- 安心・安全なまちへ。（スプレーペンキのいたずら書きがあまりなかった。）東京でありながら、田舎の、ふるさとのような…。
- 健康で住み続けられる街、のんびり過ごせるまち。季節を感じられるまち。
- 安心して暮せる豊かなまち。
- ほど良く都会、ほど良く田舎。
- 安心安全。
- 秩序あるまち。（e x. 歩行喫煙の根絶、歩きスマホの根絶）
- 誰しものが泊江に住みたくなる街。
- 小さくても充実している町。「はい」と答えてすぐ行動できる町。
- 子育てのしやすいまち、小さなまち、大きな発展、高齢者にやさしいまち。
- 図書館や公民館など公共施設の充実したまち。
- 防犯カメラ・街路灯等を多くして、安心して歩ける町に。暗くなると視界が…転ぶと怪我が怖い。段差が怖い。
- （こ）とりの（ま）ち（え）のよう（絵）

- 穏やか。
- 商業の活性化を図り、活気ある街作りを望む。
- 安心・安全な町。
- 安心・安全を基本とし、子育てにやさしいまち。
- 基本理念は良いと思いますが、現実を見た場合ただの言葉の理想のみのような気がします。確かに水と緑は豊富ですが、手入れのされていない緑、ホームレスが住みつく河辺、はたしてそれが理想の姿でしょうか？自然とは、放置ではないと考えます。
- みんなで作ろう健康、安心、安全。
- いろいろなイベントが盛んなまち！
- 仲良く、思いやり。
- “さわやか”なまち。
- 意味のあるお金のつかいかたを。
- 水は多摩川で理解出来るが、緑は少ないと感じる。
- 平和を守るまち。
- 生活環境を守るまち。
- 基本的には継続で良いと思うが、過去のままでOKでは先が見えない感じがします。「私たちがつくる水と緑の豊かなまち」
- 写真とカメラのまち。
- ①地域全体が、前向きな考えを持てる町づくり。②自分が犠牲になっても、他人を思いやる町づくり。
- 多摩川を活かし、市外からも人が集まるようにする。
- 子供にも年寄りにも暮らしやすいまち。
- マイナスイオン日本一。
- 子供がすくすく育つまち。
- 街（道路）も心もきれいなまち。
- 老後の不安が少ない。
- 災害に強い町。
- 23区入りを目指した先進的なまち。
- 人々の心がゆたかなまち。
- 「日本一」との冠言葉は付与する必要はないと思うが、目に見える形で行政の行き届いた市政を心掛けて欲しい。標語だけが一人歩きをしないように！
- 全てに公平というキーワードが必要。（公平でない所が多い。）
- 農業が盛んなまち。
- 日本一下げ民営化の少ないまち。（小学校給食・保育園（市立）・清掃事業等）
- 人にやさしいまち。
- 子や孫、未来へ引き継ぐ水と緑のまち、こまえ。

【第3章 調査結果】

- 安心して安全に暮らせるまちへ。(水と緑をどうやってつくり出すのですか。農地の宅地化止められないでしょう。)
- コンパクトさを生かすまち。
- 水と緑のまちは、あたりまえすぎてピンときません。具体的にした方が良い。(例) 安心→子育て、高齢者だろうし、安全→最近の地震対策とか。
- 日本一フラットなまち。土地のこともあるが、行政として特定世代に偏らない町にして欲しい。
- あらゆる世代に優しいまち。
- 日本一穏やかな町。
- 私たちがつくる水と緑で人に優しいまち。
- 水と自然にいやされるまち。
- 日本のシリコンバレー。
- 小さな農地を統合。
- 日本一福祉の充実した町。
- 何より安心して暮らせる事が一番です。
- 子育て、福祉に力を注ぐ心豊かなまち。
- 安心、安全に過ごせるようめざすまち。
- 市民総合グラウンド。(プロも使える設備)
- 芸術家がいる。都心・コンサート会場が近い町で便利。
- 高齢者が住みやすい町。
- 小さいから、できるまち。
- 自然体。
- 市民の為の狛江市。
- 音楽のまち。←今もすでに存在している言葉のようですが、楽器屋も音楽スタジオもとても少なく思えます。何が音楽のまちなのだろうかと疑問に思います。
- 犯罪の少ない安心・安全な町。
- 老若男女が安心して生活できる活気あるまち。
- 「水と緑」は自然環境を大切に市民に提供する、その為に施策を重点的に実施するのでしょうか？日本のどの地方公共団体でも使えるキーワード。もっと狛江らしい目に浮かぶ将来都市像が望ましいと思う。
- 具体的なビジョンもないのに、キャッチフレーズは作れないでしょう！！狛江市の市役所(特に1階！！)職員のレベルアップをまず考えた方が良くと思う。何度か相談に行ったことがあるが、全国的にも下から数えるレベルと思う。他の区役所などを見て、他の職員はどの程度のレベルかをまず知った方が良くと思う。パートを使っているようですが、情報流出しますよ。それに、職員はパート任せで何もしていないし、サービスも悪い。役所職員からしてやる気がない。それが狛江市そのものになっていると思う。内部改革がまず必須でしょう。

- 小さい市ならではのまとまり。
- 誠実なまち。今、国政はあまりにも不誠実なので。
- 絶対に生活弱者（高齢者や障がい者など）に優しいまち、日本一税金の安いまち。
- 日本一子供が暮らしやすいまち。
- みんなでつくる水と緑のまち。
- 人が大事にされるまち。
- 日本一安心・安全なまち。
- 代案はないですが、今のフレーズだと環境のみに力を入れるという意味にとれて残念です。
- 日本一安心安全なまち。
- 子育てがしやすいまち。
- 安心安全なまち。
- 今は特に思いつかないが、何か漠然としすぎていてよく理解できない。緑地や自然を守るのはあたりまえ！具体策の記述がなし！資料をみると、「・行政主導から市民主体への転換期。・地方分権社会、参加と協働の仕組みの充実。・連携、支え合い、協働、活気。・自然環境と快適な都市環境の両立。・閑静な住宅地とにぎわいのある商業地の共存。」等々の意味なら、「水と緑」では漠然としすぎてむすびつかない。別の標語が良いのでは！？
- 子育てしやすい、安心、安全。
- アドプト活動をしています、毎日市内のゴミが同じ様に捨てられています。残念ながら市民一人一人の意識が低すぎると思う。高める方法を考えるべきかと。形式だけの活動はやめ、一人一人の意識を高める方法を！市民8万人が一つゴミを捨てるのと8万人が誰も捨てないのとは格段の差が出ます。特に狛江団地周辺はゴミが多い。
- 老人にやさしい坂のない町。
- 無農薬の野菜（狛江の野菜・くだものは安心・安全だと広める）・泳げる川・観光スポット・おみやげ・老人と子供のコミュニケーション広場（生命力・知恵・いじめ・孤独・etc）・ゴミ処理。（自然にはゴミは似合わないと思います。）
- 時代遅れな標語だと思う。「子供」にとって安全なまち。
- 安心、安全。
- 老も若きも安心・安全の町、KOMAE。
- 福祉に満ちているまち。
- 安心、安全。
- 都市の機能的な面が組み込まれていない標語に感じる。基本構想の中では過不足なく盛り込まれているように感じるが、「私たちがつくる水と緑のまち」という全キーワードがハートフルな感じで、生活基盤がしっかりしている印象を受けにくい。文京区が「文（ふみ）の都（みやこ）、文京区」という基本構想なのですが、端的で説明しすぎず親しみやすい構想だと思っています。「狛江」というワードが入る方が親しみやすいです。水と緑も狛江じゃなくていいのでは？と感じてしまいます。「水と緑と暮らす街」とかならもう少し狛江の具体性がでるような…。

- 日本一住みやすいまち。
- 水と緑と思いやりのまち
- 一度見直し、より良い水と緑のまちを目指してもらいたい。「いこいのまち」「いやしのまち」。
- 絆と底力のあるまち。(公助のみでなく自助・互助・共助)
- 子育てしやすい街。
- 子育てしやすいまち、優しいまち。
- 都内に行くのにとっても便利。小田急・京王の真ん中で坂が無い(多小の段はありますが)動き歩きやすい…。
- いきいきと過ごせるまち。
- バリアフリー、高齢者、障がい者にやさしい。
- 日本一元気なまち、音楽が盛んなまち、安心、安全。
- 川あそびが出来る、自由なまち。
- 水と緑と風が。
- おしゃれなゆったりカフェのまち。
- 日本一子育てのしやすいまち。安心して子育てができるまち。
- 緑を大切に、木を大切に。
- ゴミ袋の価格が高すぎる。改善して欲しい。
- 人に優しいまち。
- 数世代に渡って長く住み続けられるまち。
- 地域の絆が強い。
- もっと都心に近いことと自然なことを合わせてみたらいいと思う。
- 緑の多いまち、きれい好きなまち。
- まごころのある市民の為のまち。
- 市民が生きがいをもち、健やかに暮らせるまち。
- 笑顔の人が集うまち…？水と緑を守るまち…？→学校の若い子たちに聞いたらどうでしょうか。
- 「水と緑」にほとんど接していない地域に住んでいるのでピンとこない。
- もっと街の中に緑を増やしてほしい。
- 多摩川や野川へ直接行けるバスを作してほしい。
- 駅前の樹林地を解放してほしい。
- 有名になりすぎない、落ち着いたまち。
- 水と緑が豊富な住み心地の良いまち。
- 安心、安全に暮らせる町。
- 水と緑に囲まれた癒しのまち。
- 何もないから暮らしやすい。「帰って来られる」おだやかなまち。
- 日本一子育てがしやすいキレイなまち。

【第3章 調査結果】

- 災害対策のとれたまち。
- 基本構想は理解しましたが、どれも具体的ではなく「狛江市だから」という感じがしないので、「狛江市だからできる水と緑のまち」で構想するべきだと思います。

●問 11

粕江市の現在の基本構想では、「まちの姿を構成する3つの要素（基本政策）」を

- ・ 参加と協働でつくる自治のまち
- ・ 水と緑を活かした生活環境
- ・ 活気と優しさがあふれる地域社会 としています。

また、この「まちの姿を構成する3つの要素（基本政策）」について、以下の7つの政策として展開しています。

- 1 まちづくりの原則
- 2 行財政運営
- 3 自然・環境
- 4 都市基盤
- 5 子育て・福祉・健康づくり
- 6 教育・文化
- 7 産業・消費生活

この7つの政策について、

- (1) 10年前と比較してどの程度進んでいるか、または現在どの程度達成できているか
 (2) 今後の10年間も進めるべきか、または期待をするか

あなたの考え方に最も近い番号をそれぞれ1つ選んで○をつけてください。

	(1)					(2)				
	かなり進んでいる	多少は進んでいる	どちらともいえない	あまり進んでいない	ほとんど進んでいない	最優先して進めるべき、とても期待する	多少優先して進めるべき、多少期待する	どちらともいえない	あまり優先しなくてよい、あまり期待しない	優先しなくてよい、期待しない
■回答例 市民参加と協働のまちづくり	1	②	3	4	5	1	②	3	4	5

次ページの表の「指数」については、下表の考え方にに基づき、100点満点で算出している。

点数	(1)	(2)
100点	かなり進んでいる、かなり達成できている	最優先して進めるべき、とても期待する
75点	多少は進んでいる、多少は達成できている	多少優先して進めるべき、多少期待する
50点	どちらともいえない	どちらともいえない
25点	あまり進んでいない、あまり達成できていない	あまり優先しなくてよい、あまり期待しない
0点	ほとんど進んでいない、ほとんど達成できていない	優先しなくてよい、期待しない

		(1) 10年前と比較してどの程度進んでいるか、または現在どの程度達成できているか		(2) 今後の10年間も進めるべきか、または期待をするか	
		指数	順位	指数	順位
参加と協働でつくる自治のまち	1 まちづくりの原則				
	①市民参加と協働のまちづくり	55.8	7位	66.3	19位
	②地域の魅力を高めるまちづくり	52.6	12位	72.3	11位
	③平和を求め人権を尊重するまちづくり	48.7	17位	66.6	18位
	2 行財政運営				
	①行政運営の刷新	45.6	20位	74.4	8位
	②財政の健全化	45.7	19位	80.1	2位
	③自治体としての自立と広域連携	47.7	18位	70.3	14位
水と緑を活かした生活環境	3 自然・環境				
	①水と共生するまち	59.9	2位	68.9	16位
	②緑があふれるまち	59.1	3位	71.7	12位
	③環境に優しいまち	58.4	4位	75.1	7位
	4 都市基盤				
	①便利で快適なまち	57.4	5位	77.5	4位
	②安心して暮らせる安全なまち	61.3	1位	82.6	1位
	③美しい景観のまちなみ	52.7	11位	71.5	13位
活気と優しさがあふれる地域社会	5 子育て・福祉・健康づくり				
	①子育てしやすいまち	55.6	8位	78.0	3位
	②いきいきと過ごせるまち	53.4	10位	72.3	10位
	③健やかに暮らせるまち	56.0	6位	75.7	6位
	6 教育・文化				
	①子どもの成長を見守るまち	54.9	9位	76.6	5位
	②生涯を通して学び合うまち	51.5	14位	67.1	17位
	③文化を創造するまち	52.1	13位	64.0	21位
	7 産業・消費生活				
	①商工業を振興するまち	43.4	21位	69.0	15位
	②都市農業を振興するまち	51.2	15位	65.7	20位
	③暮らしに豊かさと潤いのあるまち	49.0	16位	73.3	9位

【全体集計】

(1) 10 年前と比較してどの程度進んでいるか、または現在どの程度達成できているか											
		で い る	か な り 進 ん	で い る	多 少 は 進 ん	い え な い	ど ち ら と も	で い ない	あ ま り 進 ん	ん で い ない	ほ と ん ど 進
参加と協働でつくる自治のまち	1 まちづくりの原則										
	①市民参加と協働のまちづくり	2.8%	37.2%	44.1%	12.1%	3.8%					
	②地域の魅力を高めるまちづくり	2.9%	33.6%	39.7%	18.4%	5.4%					
	③平和を求め人権を尊重するまちづくり	1.6%	17.4%	60.2%	15.3%	5.4%					
	2 行財政運営										
	①行政運営の刷新	1.8%	17.7%	49.3%	23.3%	7.8%					
水と緑を活かした生活環境	②財政の健全化	1.7%	17.4%	50.6%	22.6%	7.7%					
	③自治体としての自立と広域連携	2.0%	17.8%	54.5%	20.5%	5.2%					
	3 自然・環境										
	①水と共生するまち	7.2%	40.9%	39.5%	9.0%	3.3%					
	②緑があふれるまち	7.3%	40.8%	36.6%	11.8%	3.6%					
	③環境に優しいまち	5.8%	37.9%	43.5%	9.5%	3.2%					
活気と優しさがあふれる地域社会	4 都市基盤										
	①便利で快適なまち	5.4%	41.5%	35.4%	12.8%	4.9%					
	②安心して暮らせる安全なまち	6.5%	44.7%	39.5%	5.9%	3.4%					
	③美しい景観のまちなみ	3.7%	28.1%	49.2%	13.4%	5.7%					
	5 子育て・福祉・健康づくり										
	①子育てしやすいまち	4.3%	30.7%	51.8%	9.5%	3.8%					
	②いきいきと過ごせるまち	2.8%	24.3%	59.7%	10.4%	2.9%					
	③健やかに暮らせるまち	3.7%	31.9%	51.7%	10.0%	2.7%					
	6 教育・文化										
	①子どもの成長を見守るまち	3.0%	29.4%	54.7%	10.0%	2.9%					
	②生涯を通して学び合うまち	1.9%	22.6%	59.0%	12.7%	3.8%					
	③文化を創造するまち	2.2%	24.8%	57.4%	10.7%	5.0%					
	7 産業・消費生活										
	①商工業を振興するまち	1.1%	13.4%	52.7%	23.7%	9.1%					
	②都市農業を振興するまち	3.3%	23.2%	52.7%	16.6%	4.2%					
	③暮らしに豊かさと潤いのあるまち	2.2%	17.9%	58.6%	16.4%	4.9%					

【全体集計】

(2) 今後の 10 年間も進めるべきか、または期待をするか						
		進めるべき 最優先して	多少優先し て進めるべ	どちらとも いえない	あまり優先し なくてよい	優先しなく てよい
参加と協働でつくる自治のまち	1 まちづくりの原則					
	①市民参加と協働のまちづくり	11.5%	51.7%	29.4%	5.3%	2.1%
	②地域の魅力を高めるまちづくり	22.0%	51.8%	20.8%	3.9%	1.4%
	③平和を求め人権を尊重するまちづくり	17.0%	42.2%	33.2%	5.4%	2.2%
	2 行財政運営					
水と緑を活かした生活環境	①行政運営の刷新	26.7%	47.3%	23.6%	1.6%	0.8%
	②財政の健全化	42.2%	39.7%	15.2%	2.2%	0.6%
	③自治体としての自立と広域連携	20.2%	46.4%	28.6%	3.9%	0.9%
	3 自然・環境					
	①水と共生するまち	15.3%	53.4%	24.2%	5.7%	1.3%
活気と優しさがあふれる地域社会	②緑があふれるまち	19.5%	54.6%	20.2%	4.7%	1.0%
	③環境に優しいまち	25.6%	53.7%	17.3%	2.5%	0.9%
	4 都市基盤					
	①便利で快適なまち	30.6%	52.6%	13.2%	3.1%	0.4%
	②安心して暮らせる安全なまち	43.5%	44.4%	10.9%	1.0%	0.1%
活気と優しさがあふれる地域社会	③美しい景観のまちなみ	21.5%	49.0%	24.1%	4.6%	0.8%
	5 子育て・福祉・健康づくり					
	①子育てしやすいまち	36.9%	41.1%	19.9%	1.4%	0.7%
	②いきいきと過ごせるまち	22.5%	48.4%	26.1%	2.0%	1.1%
	③健やかに暮らせるまち	28.0%	49.4%	20.3%	1.6%	0.7%
	6 教育・文化					
	①子どもの成長を見守るまち	31.6%	45.8%	20.7%	1.4%	0.5%
	②生涯を通して学び合うまち	14.4%	47.6%	31.4%	5.4%	1.3%
	③文化を創造するまち	11.5%	44.1%	36.6%	4.6%	3.2%
	7 産業・消費生活					
①商工業を振興するまち	21.0%	43.3%	28.0%	6.0%	1.7%	
②都市農業を振興するまち	15.5%	43.0%	32.6%	6.6%	2.2%	
③暮らしに豊かさと潤いのあるまち	24.4%	49.2%	22.7%	2.8%	0.9%	

「次期基本構想・基本計画」、あるいは市政に関してご意見、ご要望などございましたら、ご記入ください。

- 副市長の時の政策や、前市長の政策に囚われることなく、新しい視点で市を考えてほしい。
- スポーツ施設を充実させて欲しい。音楽の街をもっともっと進めて、良い施設を作って欲しい。
- 家が建ちすぎ。畑や森林が家の周りから全てなくなった。狛江市は何がしたいのか？緑がなくなっている！！
- 不便で良い。自然を守り、平和を願う。
- 図書館など運動施設が充実していない。温水プール、屋内プールなどが無い。駅前に何も無い。
- 元々狛江に住んでいる方（先祖代々など）と新たに狛江に住まわれた方のいずれも行政の恩恵を受けられる様に。取り組む側のメンバーもそうあって欲しい。
- 送電線の鉄塔が多いと思います。地下化を進めるべきだと思います。電磁波など嫌な情報も目にします。住みやすい街づくりを推進して下さい。
- 介護施設等の充実。
- タクシーの配車やデリバリーを頼む際など、狛江市だけ除外（サービス範囲外）のことが多い。こじんまりしてのどかな点は魅力だが、ついお隣の世田谷区と比べてしまうことがある。せっかく良いまちなので、もっと周りにも魅力や存在感を印象づけて、サービス提携してほしい。
- 子育てについて、10年以上狛江に住んで、世間的には高所得者に入っているためか、高額な納税をしてきました。それに反し、子育ての補助金は最低限しかいただけず、更には認可保育園にも入れてもらえず、不公平感を感じています。高所得者層に入っているのも共働きのためですが、保育園が決まらず、妻は仕事を辞める寸前でした。来年度こそ宜しくをお願いします。
- 自然を豊かに緑の多いまちづくりを望んでいます。（最近家が建つ度に大きな木や草花（庭）が無くなっている。）
- 隣市の調布に負けない活気を目指してほしいです。
- 教育環境について具体的な取組みを積極的に行って欲しい。
- 多摩川の活用をもっと検討して下さい。渡し船の活性化、じゃぶじゃぶ池の設置など、多摩川沿いの資源をもっと上手に活用していただきたい。
- 生きとし生けるものや自然が豊かに、幸せに、これからも暮らしていけますように…。
- 高度経済成長時の考えはやめ（再現できません。勢いのあった昭和の時代は。）、少子高齢化、日本の世界的地位の低下を踏まえ、厳しい時代に生き残れるまち作りが必須かと思います。人口減少で財政悪化してからではとりかえしのつかない事になります。
- 地震時、避難場所（決められた）へ行くのに遠い時は近くの市、例えば調布市の避難所の

【第3章 調査結果】

方が近い場合そちらに避難したいが、近隣の市とそういう取り決めがありますか？

- 工事途中の道路整備を迅速にして欲しい。電研、全体的に工事が遅い。
- 市長には誠実に市政に携わっていただきたい。水と緑の街、狛江の象徴となるような和泉多摩川緑地都立公園誘致推進構想を進めて欲しい。
- 40 年程住んでいます。何故狛江市の図書館はこんなにひどいのでしょうか？進歩がまったくありません！！他市の分館並のレベルです。財政状況からいたしかたないと考えているのかもしれないが、市民の文化、知的レベルを維持するため、子どもの財産のためきちんとした図書館は必要です。数年前と比べマンションもかなり出来て新しい世代の人口の流入もあるかと思います。その人達がこのレベルの図書館を見たとき、とてもがっかりすると聞いたことがあります。学習室もないですね。子どもは高校生になりますが、中学生の時から日比谷図書館に行って勉強したり、調布図書館で読書をしています。狛江に期待しないそうです。しっかりと文化や生涯学習を通して子ども達が学べる街づくりをお願いします。とてもかわいそうです。
- 子どものことで相談したかったが、高校生だったので、相談できなかった。（小・中学生までとの事。）平日に遠方まで（都心）相談に出かけるのは難しい。（学校があるので。）教育相談など、高校生まで対象にしたらどうでしょうか。
- 良い意味でこじんまりとした、コンパクトな町、狛江が個人的にとっても好きです。駅前に緑があること、音楽や絵画と触れ合えるホールやギャラリーがあるところも、気に入っています。ただ、イベント等以外でも、日常的に地域の人と接することの出来る場所がもう少し増えると良いのになと感じることはあります。駅や市役所にほど近い所で、仙川や千歳烏山の様な地域に根付いた活気ある商店街があったら嬉しいです。狛江の特産物を買えたり、近所の人と声を掛け合えるような、そんな場所が出来たら…いいと思います。
- 小さな子を育てるお母さんが「住み易い」と思える町は、障がいを抱える方や、外国の方にも住み易い町だと思います。ベビーカーでどこでも行ける道にしてほしい。狛江駅周辺横断歩道の点字ブロックは何故グレー？視力弱い方にとって見えにくいのでは？視力低下したお年寄も足をとられてあぶないのでは？
- 地球温暖化防止の為、緑が必要だと思います。
- 電線が張り巡らされていますが、首都直下地震など想定される大災害時、特に狭い道路では電柱が倒れた場合、緊急車両が通れなくなる等の不安があります。電柱、電線の安全性等も確認し、今後検討してほしいと思います。
- 防災訓練に参加しました。三小に防災時のトイレが3つしかない事にビックリしました。これで良いのですか？
- 「買い物は市外でする町」のままで良いのでしょうか。
- 少し議員さんの数も減らせる努力は必要ではないのですか？
- 狛江駅周辺に飲食店や、生活雑貨店が増えてきて、都心に近くて、より便利な街と感じられるようになってよかったと思います。駅前のメビウス∞えきまえ広場に、日陰げスペースがあってほしいです。じゃぶじゃぶ池や、小さい子供が遊べる噴水などを作って欲しい。

【第3章 調査結果】

あいとびあの近くにコンビニエンスストアの出店があると、便利でいいと思います。プレーパーク・公民館・あいとびあの健康セミナー、イベント利用時に今は不便を感じます。

- 子供が遊べる場所をもっと増やして欲しい。岩戸南の児童館に支援センターを復活させて欲しい。(岩戸南住民としては、あいとびあはとても遠い。)
- 自然災害に対する予防対策と周知徹底。
- 答えにくい質問でした。プラスチックゴミを分別できないのでしょうか？
- 水道道路の歩道は未だ狭く、危険です。子ども、お年寄り、障がい者が安心して歩ける道にしてほしい。
- ①隣りは何をする人ぞ的な街になってきている、行政がしっかりしないと安心して住める街にはならないでしょう。②独居老人の見守りがなされてない様に感じます。職員が定期的に自宅訪問すべき。③Handicap、etc、で毎日一人で街を歩いている若者をよく街の中で見ます。この様な人が毎日そこに行き、仲間と交流出来る場所こそ、早急に無償で用意すべきでしょう。かわいそうで見えてられません！
- “水と緑”を良く耳にするようになってから、ずっと気になっている事。「緑」は市民が和める場、ほっと出来る木陰はうれしいが、管理を怠ると汚くなる植栽は要らない。無くてすっきり、きれいな方がお金もかからなくて良いと、目に入る度に思ってしまう。
- 景観と安全は、市政だからこそ着手できる重要な部分だと思う。せまい道に電柱、電線が乱立するのは災害時に危険であり、のぼりや旗は店や標語の宣伝の為かもしれないが、むしろ美しくないのでは不快である。
- 水道局用地を狛江市に返還してもらい、イオンモール等の近隣にはない大型ショッピングモールをつくり、狛江市を、広く都民に認知してもらおう。若者も雇用の場が市内に増え、活気がある街になるのではないか。
- 基本施策、基本計画であっても（実施計画ではなくても）、もう少し、具体的な表現？内容？でないと、何を目標しているのかわかりにくく、意見できませんでした。5－②③7－③いきいきって、健やかかって、豊かさと潤いって何を指すのでしょうか？
- 子どもが伸び伸びと遊べる公園がなく、子育てしやすいとはいえない。歩道がない道路が多く、子どもにとって危険。子どもの教育のためだけではなく、災害時の避難所の意味も含め、小・中・高等学校の教室及び体育館に冷暖房を完備。図書館の本が古すぎる。もっと図書館は整備すべき。子どもの数が増えているのに、学童保育所の数が全く足りていない。総合体育館へのアクセスが困難、直行バスを設置してほしい。
- 特に期待はしていないが、財政難につき、税金、市民税などが高い。働く場所もなく住むのには、難アリ。
- 市民と「対等」に協働してほしい。そして「謙虚」に耳を傾けるべき。前市長は「上から目線」でいいものを「与える」という態度が気になった。
- 中央公民館、地域センター、体育施設の利用・申し込みがバラバラ。(パソコン利用等で)一元化ができないものか、と痛感しています。
- 水と緑では他の市町村との違いがでない。差別化を図るべき。

- 電柱をなくして欲しい。
- 具体性と実行性に欠ける。
- 市民がつくった「むいから民家園」は直営になって利活用が乏しくなっている。もっと市民の意志を取り入れ若い世代が参加出来るような工夫が欲しい。貴重な文化遺産であるから…。
- 和泉多摩川駅でも市のイベントや情報が豊富にわかるといい。
- とにかくタバコのポイ捨てが多くどこの道を歩いてもごみが散乱していて、みっともない。オリンピックもあるので、もっときれいな街にしたい。
- ①緑があふれるまち、とあるが、整理されていない植栽が多すぎる。植栽があることで、もしくは抜栽等手入れのされていないことで道路が狭くなっている場所が多く、とても残念。低木ではなく日影をつくれる高木（適宜枝の手入れをし）を美しく配置するなどしてほしい。都内（特に都心）で参考になる場所はたくさんあるはず。緑地計画の専門家などと協力して、計画的かつ美しくすすめてほしい。②隣接の調布市・世田谷区は財力の違いもあると思うが、スポーツ施設が充実している。自市で実施はできないと思うので、提携をすすめてほしい。
- 高齢者社会に向かっている現代。高齢者や障がい者へ心配りが行きとどいた社会になりますように。セクハラなど旧態然とした体制の自・公民は市民に悪影響があります。
- 基本計画・基本構想の文字面を見ると特に文句はないが、書かれてあることに具体性がなく、何をするのが判らない。もう少しみ砕いて、短期・中期・長期目標を具体的に示すべきである。市民参加のための予算配分には公平性を望む。
- 世田谷通りの信号が変わるのが早く、高齢者の方が最後まで渡りきれないことが多いです。危ないので、信号が青になる時間を増やして下さい。
- 引き続きがんばって下さい。待機児童ゼロ！必達。
- 狛江市内において子育てしやすい環境と障がいを持っていても働ける環境を特に要望します。一人暮らしの方への声かけ運動はいかがでしょうか。
- モラルのある市政を目ざして下さい。
- 税の仕組みを変える。国税・地方税の割合を見直し地方税の比重を高める。
- 市民生活の一切の基盤は戦争のない、戦争しないことです。このアンケート全般をとおして憲法の平和主義の遵守の心が抜けおちているように感じます。
- 緑がこれ以上なくならないようにお願いします。前市長の行動で狛江市という名が知れわたりました。姿勢を正し市民のための市政をお願いします。
- 大きな木を、なるべく残せるように！！歩きやすく、きれいな道を作して下さい。
- 図書館がお粗末過ぎ。施設規模・蔵書数・サービス時間、どれを取っても近隣市町村で最低のレベル。図書館の充実が無くば、市民憲章の第5項を削除すべし！！特に高齢者の休めるベンチが絶対的に不足。特に、夏場に日陰で休める施設の設置を望む。
- あまり「絵手紙のまち」を、言わない方がいいと思います。個人の趣味の問題なので、話を取り違えていて、恥ずかしい。野川について、自然の川のまま保全してほしい。世田谷

区側は、川底の工事をしたら、とたんに水がよどんでしまった。

- 政策の項目毎に具体的な数値目標を定めるべきである。
- 生涯学習（社会教育）の充実をお願いします。
- 道路・区画の整理整備を計画的に行って欲しい。隣の区市から見劣りしている。安全面も、いずれの歩道も狭い。
- 若い人達が住みやすい、子育てしやすいまちにしていきたいです。「若い人達が多い」それだけでも市の重要な財産だと思います。治安の強化、子育てしやすい環境の整備をお願いしたいです。
- 一部職員に怠慢な態度をする人がいる。
- 病気に対する補助の一部を病気の予防に対する活動に振り分ける。例えば市負担の医療費が月額／年額、30,000円／25万円以下の世帯。スポーツや運動に対する月額5,000円の補助。
- 近隣行政との連携強化（将来、合併）ならびに広域行政との親交促進。（高齢者介護施設等の確保）
- 防災対策の強化。（調布消防・警察などに依存で大丈夫？→対応遅延の回避）
- 災害時の連絡や予報をしっかりとマイク放送など利用して、わかりやすく、聞きとれない（反響して）ことがないように工夫して実践してほしい。備蓄についても。
- 市からのお知らせ（詐欺の件、気象状態の件）が、この頃非常によく聞こえて助かります。前は聞きづらく、大変でした。
- 住民税を払っているので納めている税金の使い方について市報などでくわしく周知して欲しい。又市として市民に対し何をしようとしているのか明確な方針を知らせて欲しい。又、市民の声を聞く係を市役所内に設置して欲しい。
- 災害がある事を想定して、訓練や地域の連繋の強化などの対策をしていただきたいです。
- 私の周りにも高齢者が増え、何らかのボケが生じ介護の必要な人達があります。家族と同居でも家族だけでは対応不態な世帯が増えています。公のきめ細かな対応や施設を考えて頂き、老人が先々の心配をせず、安心して過ごせるような市であって欲しいと思います。又、狭い狛江市の事、大変だとは思いますが、狛江の住民は狛江近辺の施設への入所が出来たら家族の負担も軽減され、より住み良い安心な狛江になるのではと思います。
- A. 多摩川の利用を進める：①サイクリングロードの整備、②市民の河原・自然に親しむバーベキュー広場・自然散歩路、特に五本松付近。B. 和泉多摩川商店街の活性化：多摩川住宅付近の商店街の活性化、都営住宅内商店街の活性化、特徴ある商店街（e x. 野菜市場等）、スーパーや大型店にはない何かを作り出す。
- 法人がほぼないと税収に不安があると思うので、コンパクトさと地域振興を中小企業のインキュベーションにつなげることで収入を少しでも増やしてもらい、長く住める町にしたいです。コンパクトなことは行政のメリットになると思うので期待しています。
- 治水の本気度が見られない。ハザードマップを作成して注意喚起するだけで対策が見えてこない。災害時等、まちが維持できるのか心配だ。

【第3章 調査結果】

- ごみカレンダーの外国語バージョンを出してください。（大家ですが、アパートの入居者が外国人のとき、困ります。）無理ならカレンダーの上から貼るシールのようなものでもいいです。（可燃の上から、外国語の可燃と書いたシールを貼れるようにする。）
- 昔から市政に対しイメージが悪い。当然である。ただただ、真面目に行って頂きたい。
- 市造りの基本的指針を市民に問うのも良いが、基本指針にそった、様々な運営を果たして、市担当部署で達成したかどうか、その結果を市民の立場に立って検証しているのかしら。言われたことはやった、というだけではね。
- 基本構想と計画が具体的にどのように進められているのか分からないので、この調査も返答しにくいです。緑道とか公園の木、草が伸び放題というのがいつも気になります。看板は倒れても何ヶ月もそのまま、ゴミはそのまま、ジョウロ等、公園に置き放し。自分の庭のつもり？非常に雑です。色々な公園の使い方をする人がいるのですから。市から補助が出ているのなら市としてもう少しかかわって欲しい。
- 狛江市の保健所を作ってください。（出来たら警察署も。）老人に府中までは遠い。これをやらずにして上記のアンケートは無意味。
- お年寄の住人方に元気、活気がもっと欲しい。一人きりやサポートのない老人の姿を見ると痛ましい。地域をあげて、シニアを活用して街の魅力を高める思想が必要ではないか。「水と緑」を掲げるならば、田中橋から西河原に至る一体を、もっと川辺と一体感ある大規模な複合公園にするなど、集中投資とまちの顔となる施策が不可欠。戦略的な市政運営を期待します。
- 町をコンクリート町にしない事。高い建物を多く作らない。昔から有る、竹林と、森林の所をつぶさないこと。
- 街路灯の整備等、安心して暮らせるまちづくりを期待します。市民が参加できる行事が多いので良いと思います。どんど焼きは毎年行っております。
- 喜多見駅付近に住んでいます。喜多見駅は世田谷区なので仕方ないのかもしれませんが、狛江の情報が喜多見駅で分かるとうれしいです。狛江駅付近から引っ越して1年が経ちますが自分が狛江市民である事を忘れそうです。
- 子供にお金がかかります。市の支援がほしいです。市税のつかいみちをもっと考えてほしいです。生きていくのに必死です。市税高いです。高齢になったら将来も不安です。世田谷区の補助がうらやましいです。市民の困り事に応えられる市財をもてる市になってほしいです。道幅や駐車場など、計画して市に財源となる会社を誘地しないとマンションばかりになってしまうのではないかと不安になります。
- 緑がどんどん失われています。マンションもコンビニも飽和状態だと思います。水と緑をどうやって守るのか具体的な市政を望みます。
- もっと街灯を増やして、明るくしてほしい。
- 子育てがしづらい。保育園に入りたくても入れない。子どもの医療費が、中学生まで無料ではないなど、近隣の自治体に比べて条件が悪すぎる。水や緑もいいけど、子育てしやすい町にしなければ衰退していく。

【第3章 調査結果】

- 調布市と隣接して住んでいます。調布との差を日々感じます。舗道の植えこみの手入れがよく、除草、剪定を1年に5～6回はやっています。狛江市との境界までで、狛江側は5～6年に1回しか来ません。仕方ないので自分で手入れしています。
- プラスチックごみという分類をつくると地球温暖化防止により貢献できると思います。狛江駅の方は活気があってとても良い雰囲気ですが、和泉多摩川駅はO Xのような大きな建物がないので静かな雰囲気です。この安心する場所のイメージを壊さないようにしながらも駅の近くにある、使われていない建物（or 駐車場）などを利用して本屋や文房具屋、パン屋などを誘致してほしいです。学生がよく利用する場所が和泉多摩川駅にはほとんどないので、新しくできると子ども世代の人口が増えてより住みやすい所になると思います。
- （要望）多摩川、野川沿の桜並木がきれいなので観光客を呼びましょう。矢野市長の時、裏門（広い道路）があいており岩戸から市役所に行くのに便利だったが、今は閉じてあり不便。駐車場の料金所の所も自転車で図書館に入るのが不便（段差有）。どちらか1つ通して欲しいです。
- 「水」という言葉が入っているところがよい。「緑」に加えて、もう1つキーワードを入れられないか。安全とか安心を連想させるワードを入れてはどうか。
- 自転車をメインの交通手段として活用しやすいように、駅前や商業施設の駐輪場の整備に力を入れてほしい。狛江で「生活する上で必要な買い物」が完結できるようにユニクロ等の誘地をお願いしたいです。
- 狛江市は都心へのアクセスも良く、共働きの子育て世代が多いと思います。保育園の定員増だけではなく、学童の定員増、学童の給食提供（給食センターとの連携）等に力を入れて、これからの狛江を支える世代が市政にうんざりしないような行政を心がけて下さい。
- ①道路の保全、公園の木々の手入れ、雑草の撤去等が最近疎かになっているように思われます。散歩する人が多いので気持ち良く歩けるようお願いします。②産業を振興して税制を整え、市としての収益を増やすべき。③共産党の考えが強すぎるように思う。今はもう自民党の時代。
- 子育て環境について。保育園や児童館の建設は進んでいると思いますが、小・中学生位の子がのびのびと遊べる場所がほとんどありません。隣の調布市はボール遊びのできる場所が多くあるようです。どこに行ってもボール禁止なので、狭くても良いので（キャッチボールができる程度）もっと増やしてほしいです。市民グラウンドも週1日しか開放日がないので。夕方1時間だけでも、開放日を増やしたりできるとありがたいです。遊ぶ場所がないと、道路で遊んだり、ゲームをしたり、という遊び方になってしまいがちなのも分かる気がします。小中学生も「子ども」です。防災について、公立小・中学校の備蓄は、各学校で対応するようですが、学校によって差が出てしまいますよね…。学校で対応していなければ、水すらないという事に驚きました。災害時の備えは今すぐに対応が必要だと思いました。
- 課題は数多くありますが、尽力くださりありがとうございます。子どもはこれからの大事な宝ではあっても、余分なお金をかけている面もあり、高齢者の支援に（支援者に）、一

部シフトをお願いできればと思います。

- 以前、多摩川は釣り人で賑っていた。遠くからも釣りにくる人が多く、昼にはいくつものグループができ、非常に賑いがあったが、護岸工事を行うたびに魚の産卵場所が無くなり、釣る場所も無くなり、以前のような活気がまったくなくなってしまった。水と共生するまち、というならもう一度多摩川を見直してもらいたい。
- 住民税が高い割に行政サービスは物足りません。又、過剰福祉の印象です。高所得者の転入を促進し、効率的な行政運営を図り、住民税を下げて下さい。又、これ以上の福祉サービスの拡大はやめてもらいたい。
- 生涯学習や子育て教育は自治体が供与するものではなく、自分で見つけるから生涯学べることができると考える。何でも助成するべきではない。補助金や助成の方法を見直すことが重要。
- 構想がざっくりしすぎて何を目標・目的にしているのか不明。具体的に動くべきこと、やるべきことを考えて、主たる市民が「生きやすいこと」を考えて行ってほしい。まちの姿－目標は「まち」をどうしたいかなのに「水と緑のまち」と市民が主になっていない。メインは住んでいる人。住む人がどうあるべきかを目標にするべき。共存。（人とのつながり、自然とのつながり）美しい街か？人か？楽しく街に出かけたくなるイベントか？
- 高齢になっても住み良く生活出来ることを願っています。
- 都市計画（道路、公園等）を都と共同して積極的に推進して欲しい。
- 緑といっても、狭い道に垣根の緑が出て歩きにくい所が多々あります。住人のいない住居の木々がおぼけ屋敷となり、竹が塀下から入り込み、大迷惑。課題は多々ありますよ！
- 7年住んでいます、大きな会社の跡地に大きなマンションが建ったり、大手デベロッパーがマンションを建てたり、準急が停車したり、狛江市の評価は相対的に高くなってきていると思います。その中で市民参画とともに、市民から税金を多くいただき、その分市民に還元する。医療費は他市、他区に比べて高いが、健康診断が充実、健康を維持すると税金が還付される等、コンパクトなまちを活かしてほしいです。
- 以前住んでいた越谷市では、認知症の老人等が徘徊をしている情報が入ると街のあちこちに付いているスピーカーで、探している人の情報が流れて協力を求めたりしていた。また、振り込め詐欺等が起きても注意喚起をしていました。賛否両論あると思いますが、私はスピーカーの設置はいい事だと思いました。
- 住環境・生活インフラ（学校、公園、交通等）のバランスの取れた町づくりを期待します。子供が集まって遊べる事が出来る（例えばボール遊びが出来る）公園を増やしてもらえると子育て世帯としてはありがたいです。
- コンパクトな市を生かして、オシャレなセンスのいい、おいしい新鮮な野菜を購入できる、センスのいいお店などがある市になってほしい。これだけ、立地がいいので！あまりに、のんびりしすぎていて、もったいない！もっと積極的に進歩・成長するべきだ！もっと改革を！！
- 全ての事に地域住民のつながりが大切だと思います。この為には町会活動への補助を増

【第3章 調査結果】

やしていただきたい。町会活動は老人会よりも広範囲であり、生産的です。希望としては老人会への補助よりも多くして欲しいものです。

- 近隣自治体（調布、世田谷、川崎等）との交流により自治運営の取組みと商業系のサポートによる活力ある街づくり。
- 図書館の広域連携には、いつもお世話になっています。市境にある調布市立調和小学校の屋内プールなどのスポーツ施設も相互利用ができると便利です。23 区に近いのに、こんなに地味なのは、ひとつには交通の不便さがあるのでは。こまバスは遠回りで時間がかかるので、料金を 100 円にしていかがでしょうか。都心への通勤に時間がかかるので共働きがしにくい。大卒女性の働く場を作って欲しい。このままでは若い人が出ていって、お年寄りばかりになるのを危惧しています。
- 大規模マンション等が増え、子育て世代を受け入れても、保育園、小学校、学童保育所の数が少なくでは健全で穏やか安全な暮らしが出来ない。住みやすい環境を整えてもらいたい。
- 余裕のない人達に水と緑を与えても、感動も感慨も得られると思えません。日々の生活の充実が先！！きれいごとはその後。
- 最近の変化は2年しか住んでいないので分からない。構想についても具体的ではないのであまり意見しても…。
- 子育てしやすいまちづくりに力を入れていただきたいです。
- できるだけ多くの人々が、幸福を実感できる市になるような方向に進んでいただきたいと考えます。
- 期待していないからありません。市長さん、市議会議員の方々もっとしっかりして下さい。狛江市民と言うと恥ずかしいので！！
- 参考資料を見させていただきましたが、どれも魅力がないです。市民と協働の街作りは良いと思いますが、都市基盤作りには、行政指導が必要かと思います。市全体の大きな都市計画があるのでしょうか？最近、小さな宅地開発、迷路状の道路が目立ちます。
- 図書館や児童館など、勉強・遊べる場所を増やしてもらいたい。
- 狛江に住んでいて本当に良かったと心から思える市を、市民一丸となって進めていってほしい。
- 都市農業（狛江えだまめなど）を振興するまちとなれば、都内でも有数の「特色ある市」となれると思う。畑を減らさないよう市がサポートするとよいと思う。
- 警察署を持つべき。
- 財政基盤を確立して活気のある街作りを望みます！
- 子どもと高齢者に優しい市だといいなあとと思います。メビウス∞えきまえ広場ですが、夜間電気をつける必要はあるのでしょうか？防犯目的なのか不明ですが、電光掲示板は不要だと感じます。
- 地震、水害に強いまち、安心して暮らせるまちをつくって欲しい。
- 「4. ②安心して暮らせる安全なまち」に関して…全国規模で展開される「空家」「民泊」

【第3章 調査結果】

などによる懸念を具体的に調査し、安心して暮らせるまちにすべく、具体策を行政、市民が協力して実践する。モデルケース、インフルエンサーとなれるよう、対応策を進めて欲しい。小さな自治体であればこそ、市民に目標の共有が比較的進め易いのではないか、勝手な思いを様々に持つ（文化も含め）集合体ではなく、狛江市を「ふるさと」として、アイデンティティの柱として生活できるまちづくりを目指したい。

- 市職員主体にて、方針や運営を行っている様な気がする。一般市民を巻き込む活動が極めて不十分です。参加して見ようと思うキッカケが必要だと思います。
- 歴史ある市なのに、外部に対して発信がなされていないので、その部分に重点を置いて欲しい。貴重な生物・植物をもっと保護し、それを狛江市として情報発信し、市を活性化して欲しい。
- 狛江市に住み始めてまだ1年半しかたっていない為、現状を把握していません。只、今後住み続けていくので、より高齢者が住み良い市になって欲しいと願います。
- 安丸のマンホールなど前市長に似ていて気分が悪いです。無くしてほしい。多摩川のドッグランは、ちゃんと整備して有料施設にしたらどうでしょうか。管理人がいないと安心して利用できません。
- 10年後、それ以降の人口流出の可能性も踏まえた計画とその実施をお願いしたいです。住人が安心して住むことができ、他の地域に住む方が引っ越しにきたくなるような街になってほしいと思います。
- 1. 子育てを第一に考える。2. 農家・大地主優先政策を即取り止める。3. 商業を誘致し、市民の税金を安くする。
- 1. 狛江駅の南口は積極的に再開発を行うべき。路地裏は狭いし汚い。地元常連客のみで成立しているような飲食店ではこの先の発展はないと思う。2. 市内、河川敷のホームレスの一掃を願う。多摩川が台無しである。3. 南口、水道道路の歩道は狭くて劣悪。市役所通りと比較してほしい。4. 病院のレベルの改善を希望する。市民の命綱にしては心もとない。
- マンションが増えすぎている。公園や畑を増やしたり、守ってほしい。
- 高齢者が多くなり、元気に過ごしたいと皆さん自己管理していると思います。駅周辺をもう少し開発し、都心まで行かなくても、おいしいお店、おしゃれなお店が出来たらなお楽しみが増えると思います。
- 少なくなってきた若人、人口減。大変な問題です。年寄りとして何とか、国民が考えなくてはなりません。
- 和泉多摩川駅周辺が活性化するプランを考えて頂きたい。人が集まる為に…商業施設の充実、特化した公園の設置など。
- 恥ずかしい話題でTVに出るのはやめてほしい。大きなスーパーとかないので働きづらい。
- バス停・スーパーなどが近いので小田急、調布、京王線など使うのに非常に便利だと思っています。
- 前市長、それ以前の市長（ギャンブル）の様な悪いイメージがマスコミに出ています。今

【第3章 調査結果】

後は、良いイメージの市としてマスコミに出てほしいです。駅前にレストランがほしいです。調布の様なビルが出来ることを希望します。

- 「お金」をしっかりとかけるべき所、そうでない所をきっちりして市民に公開しながら進めること。他の市に住んでいる同僚に狛江のスキandalの多さについて言及される事が多い。しっかりと襟を正して欲しい。
- 限られた財政の中で、これ以上の道路拡張は必要無い、むしろ、現状の住宅地の道路補修を優先すべきと考える。
- 絵手紙はもう十分です。みんな似たようなものが多いです。図書館の充実を願います。開館時間をもっと長く。狛江の名産品（たとえば和菓子など）、これもマンネリです。新しい名産品の開発を。
- 狛江市の行政、商業施設等は、小田急線狛江駅の周辺に集中しているので、喜多見駅より都心へ通勤している自分としては、狛江市中心部へ出向く機会もほとんどなく、市民としての意識が薄いのだと思います。
- 18才で狛江町に移転してきました。就職して狛江を離れていましたが、また20年程前に戻ってきました。あまり広くない曲がりくねった道路はほとんど変わっておりませんが、自動車が増え、危険なポテンシャルが高いです。多摩川という宝物を持ちながらほとんど活かされていません。和泉多摩川駅の衰態がその証拠です。行政で本気で多摩川を活用し狛江市の活性につながる企画をお願いします。あきらめずに豊かな町作りをめざして頑張ってください。市長宜しくをお願いします。
- 住宅ばかりで、飲食店などのお店が増えてくれたらと思います。
- 将来性を重んじ、多方面から考えてほしい。自然と共有する為、どうしたら上手に共有できるかを考えてほしい。緑あふれる町づくりを希望するが、その為にはどうすれば良いか。緑を所有している人、団体の立場に立って物事を考えてほしい。
- 市内・市外の人達が集まる場所がない。もっと多摩川を活かして、狛江をアピールしてほしい。
- 図書館の充実などもっと具体的な構想・計画を進めてもらいたい。
- 教育・文化の面で、都心部よりかなりの遅れがあると感じることが多い。より予算をかける必要があるのでは？有名校や大ホールを（移転して）作るとか？休日は狛江にいないので…。そう感じる！！
- 子育て世代が流入しているので、そこへの行政サービスの充実を求めます。また、企業の誘致を積極的にしてほしい。（難しいとは思いますが。）
- 私達家族は、多摩川住宅の美しい環境が気に入って住むのを決意しました。緑の美しさ、多摩川に近いから良かったのですが、ウォーキングをしています、調布方面（土手）に行ってしまいます。多摩川住宅から狛江方面は、歩くために整備されていません。（土手の話です。座るベンチもなし、木陰もなし。一部舗装されてなく、足の不自由な人には不向きです。ちなみに私の主人は障がい者です。水と緑の町が生かされていません。子どもが水で遊ぶ所があってもいいのでは？駅前はきれいですがバスに乗りに行くのにぐるっ

【第3章 調査結果】

と歩きます。色々な文化活動が盛んですが、エコルマホールには行ったことがありません。図書館も調布市の利用です。

- 高齢者の自転車の交通ルールを指導してほしい。危ない乗り方をしている人が多いと感じる。(飛び出し、フラフラ運転など)
- 市長自ら町に出て、現場を視察すべし。選挙の時だけでは、市民がどういう生活をしているか分からないと思う。(町会等とのコミュニケーションをすべし。) 町会活動はほとんど老人がやっている。これでは発災時には何も出来ないのではなんとかしてほしい。
- 路上喫煙がとても多いです。煙や臭いも嫌ですが、タバコの火に当たりそうになったこともあります。対応策を出し、ご対応いただけることを切に願います。
- 小さなまち狛江は、市民に頼らず、行政が何をするかが問題だ。
- 知識不足。防災無線再調査。土手の舗装は半分で良い。ゲートは前の方が良い。猪方水門まで求む。
- 「財政の健全化」が達成出来たうえで、その他の施策を考えるという姿勢が大切だと思います。
- 道路の幅が狭い。
- 結果に導くためのアンケートに思われます。東京都ではなく、市民のための市政を行ってほしい。住宅を壊してまで公園を作る必要は無いと考えます。であるならば、もっと地域に公平に作るべき。偏っている。
- マイナンバーカード e t c、証明書類の扱いなどが変わったり、扱い場所 e t c がよく分からなくなって(分かりにくい)面倒な感じがしている。まとめた冊子とかがあればいいかな。まだ通知カードだけだから。
- 小田急線の高架沿いの並木をキレイにしてほしいと思います。枝葉が街灯の明かりをさえぎってしまうので、夜に女性1人で歩くのはこわいです。(喜多見⇄狛江間) あと、電研前の道路がボコボコなので水たまりができてしまい、雨の日に歩いていると車道から水が飛んできます。市政とは関係ないかもしれませんがすみません…。でも困っています…。
- ①狛江市行政で取り組んできた施策の具体的な成果(施策内容との対比)を市民に具体的に説明する機会を設けるべき。②世界一ではなく日本一住み良い町。安心・安全な町を目指す目標を掲げてはいるが、「振込め詐欺では、ワーストの部類」と聞いているので、安心・安全も進んでいる様には思えない。③禁煙も条例を施行したが、相変わらず多く、駅前交番前・市役所前でも堂々と“歩きたばこ”をしているが、誰も止めようとしない。私も若者に注意した際、すごまれたことが何回もある。罰則も必要では。(強制力)
- 狛江市長様が最近代わったため、基本的な事は分かりかねますが、今後は現在の市長様に期待致します。長く続いて下さる様、陰ながら応援しております。
- 行政の進め方に公平さを欠く部分が多い。
- 学童に入るためのポイントのために、時短を取消し、勤務時間を短くしたりする必要があるのは、何のために子育てのための制度があるのか分からない。ライフワークバランスが求められる中で、子供が安心していられる場所の確保が必要だ。条件を満たす子供は全員

【第3章 調査結果】

入れるような取組みをして欲しい。世田谷区などはそうであり、人数過剰により、安全性が確保されないということはない。もっと他市の取組みの良い点を粕江も取り入れていて欲しい。先進都市になって欲しい。そうすることにより、人口も増え、粕江ブランドが高まり、ひいては税收アップになると思う。

- 様々な場面での多摩川や野川の活用。行事、イベントなど、参加型のもの。居場所や情報発信と快適な空間としての図書館の整備。場所は現在のところに限らず、学校の廃校跡地などへの移転整備もよろしいかと思います。
- 世田谷区から移り、まず税金（保険税）の高さに驚いた。その割に検診項目が少なくなり、又、市役所の対応に不満を感じることもあった。歩いて行ける範囲にスーパーが少ないのも不便。警察署もないということなので、いつそ世田谷区と合併しては…と希望する。街灯が明るくなったこと、家電の無料回収は助かりました。資源ゴミの回収が二重になっているのは疑問アリ。
- 「水」とは多摩川、借景である。「緑」である農地は宅地化される。粕江市内の商業では世代交代は無理であろう。経営者の自覚が必要。大・中型スーパー、コンビニ、チェーン店で住民は不便ない。「商工業を振興する」のは無理であろう。治安・防犯が第一。「平和」「人権」「環境」の言葉は政略クサイ。
- 学童保育所が増えると良いと思います。
- いろんな行政をやるにしても財政が必要だから大変だと思います。財力の少ないこの町では、無駄な物は作らず、いざという時の為に必要な環境を心がけて頂きたいです。
- 街として住むだけなら過不足はあまり感じないが、粕江ならではの魅力はほとんどない。今までのやり方を守るばかりで、新しさも無ければ、文化も、そして粕江市として収益（税收）を上げるだけの産業も無い。水と緑を生かした…という部分も周辺の行政区と重複した部分であり、「粕江ならではの」ではない。コンパクトさを生かした、人の流れを生む取組みは必要だと思う。なまじ調布や仙川が盛り上がっている部分（街として）を見ると、“何もなさすぎ”ます。
- 具体的なこととなってしましますが、市役所及び市民センターの大幅改造を要望したいです。市民センターに勉強ができるスペース（静かな）がない所は粕江市ぐらいだと思います。図書館についても、正直高校と同じレベル、もしくはそれ以下だと感じます。もっと、子供も活動的になれるような支援を期待しています。
- 遊びやすい公園がほしい。老若男女使いやすい公園。
- 市長のセクハラ問題で悪名を広げたことの克服。人権都市としての再生。
- “好事門を出でず悪事千里を行く”住み続けたいと思えるような魅力ある市にして欲しい。
- 子ども達の帰宅のアナウンスはとても良いと思う。粕江市は企業も少ないので財政が大変だと思う。住民税は高いと思うが仕方ないのかなと思います。老人が多くなり福祉の見直しをして欲しい。
- 私は70年位粕江市に住んでおりますが、以前では考えられない程住み良い所になって、皆様の努力に感謝致しています。

【第3章 調査結果】

- 農業に特化することなく、商工業にも力を注ぎ、古い地域のしきたりにとらわれない街づくりを目ざした構想を考えて頂きたい。
- 市民税が高い。無駄が少ないのは良いと思う。ユニクロがあって欲しい。
- 今年中止になった花火大会を来年やってほしい。構想・計画について、今回のアンケートで初めて具体的な内容を知りました。その程度の周知レベルであることと、市民は構想・計画に対し、あまり興味関心がないと思います。
- 政策がどの程度達成できているか？と問うのであれば、定めたKGI・KPIに対してどの程度達成できているという情報を提供してほしい。マンションが増えて学校がパンクしている学区もあるので調整してほしい。
- 子どもへの投資を惜しまないでください。医療費の所得制限や保育園の少なさ入りづらさ、学童不足への改善策について優先順位を上げてください。
- 色々な世代の方々にとって、楽しめるイベントや地域で取り組めることを増やしながら、楽しい町づくりを進めていって欲しいです。(子どもたちが安心して伸び伸び過ごせる地域づくり)
- 狛江にはグラウンドがありません。子供達がスポーツをしっかりと出来るグラウンドを作ってください。
- 多摩川のそばに住んでいるので、川辺の整備を進めてほしい。
- 「水と緑のまち狛江」の訴求が足りないと思う。
- この質問形式は答えるのが難しい。図書館で車椅子の方を見かけたことがない。物理的に狭く身動きが取れないからだろう。個人の所有地の緑地が、致し方ないことだと思うが、老人施設と駐車場になっていく。住民は変化を傍観するしかない。駅前広場で小さな子が花摘み遊べるのはまず狛江だけで、どれ程貴重なものかと。多摩川まで行くのはお出かけ。地域の草地で遊べるのが日常生活。管理されていないようでされている、気が利く仕事を期待します。街路樹の剪定のふりをした伐栽は残念。残した枝が枯れています。変化が見える小さな狛江はいいものだ。
- 細かいことは分かりませんが、いずれにしても市民1人1人の能力が上がれば地域は活性化すると考えています。そして大人が学ぶ姿勢を見せれば自然と子供も学んでいきます。したがって、基本構想に沿って大人の学びを推進することを提案します。
- 犬のフンがひどいと思われます。
- 自転車のマナーが悪い。
- 市民税の緩和、市職員の高額給料の見直し。
- 現在、狛江第六小学校に長女&長男が通学しています。そこでよく水辺の楽校を活かした行事やイベント、生きもの調査など多彩な催しを企画して下さい、子供たちも喜んでおり大変感謝しております。私は子育て中の身ですので、主にこの観点を重点的に評価させて頂きました。その他の分野についてはあまり関わりがなく漠然とした答えになってしまっています。これからも大好きな狛江を活かした市政を応援していますので、引き続きよろしくお願いします。

【第3章 調査結果】

- 将来の都市構想が抽象的で、具体的に進んでいるようには思えない。例えば、マンションばかり乱立させて、住民税を増やすことのみに固執しているようで、その後の変化と対応がおろそかになっている。もう少し具体的かつ積極的な案・構想を望みます。
- 子どもや老人に優しいまち、誰もが学び続けられる環境を。一生現役で過ごせる身体づくりと、活動のチャンスを！
- 多摩川土手の強化、整備。
- 農家・自営業の方々と、他から移住してきた市民の間に大きな隔たりがある様に感じる。また建築規制や景観に対する考え方が後進的。ランダムにアパートが乱立する街並や道路が狭く不便。過去に都市計画に対する理念が考えられていない様である。この逆を行けば10年後に少しは良くなるかも知れない。
- これ以上保育園は民営化しないでほしい。大がかりなにぎわい創出のイベントではなく、個々の困り度合いにあった支援をしていただけると嬉しいです。
- 地域での祭り、行事（古くからの）に参加出来ない。
- アンケートの回答「3. どちらともいえない」は「わからない」という意味です。（選択肢が無いので3と記しました。）何をもって、どういう情報を基準に判断し、アンケートに答えればいいのか？そのための基準となる情報がまったく不足で、さらに添付資料の分量も多い。アンケートの質問内容も分かりにくく、回答しづらい内容です。→10年前と今を比較できる材料を具体的に提供して下さい。質問内容は簡潔・明解をお願いします。魅力あるまち、水と緑の環境あふれるまち、安心安全なまち、誰にでも住みやすいまち…どれも「こういうまちに住みたい」と思う理想の環境です。“立派な”スローガンが掲げられている“絵に描いた餅”では、まだ現実の住みやすいまちではありません。それを一つずつでも着実に実現していくために、このまちに住む市民が主体的に取り組んでいけるフィールド作り、土台作りを行政に期待します。
- ①財政の健全化、②IT・AI等活用による行政の効率化、職員数の削減を行っていくべき。特に働く環境改善にIT・AI活用は不可欠。
- 抽象的な質問が多く回答が難しい。狛江市まちづくり条例が商工業の発展を阻害している。
- マンションができて人口が増えても、商業施設が少ないし、やる気のない人やサービスが悪い店が多い。とにかくみんな都心に比べて働く意欲がない。モラルが低い。やる気がない。頭を使わない。他力本願。だらだら継続するだけ。これら全て狛江市役所職員にあてはまる。→市役所に優秀な人材をヘッドハントして、意識改革から始めてはどうだろうか？
- “水と緑のまち”というものの、現実にはどちらも失われ、特に緑は日々どんどん失われていっています。市が許可を与えているのだと思いますが、歯止めはきかないものでしょうか。失われているものをどうしたら回復できるかということなのかもしれませんが、早急に手を打っていかねければ、と思います。
- 住宅地が多いコンパクトな狛江。準急が止まる様になり、少しは周りの方に宣伝になるかなと思います。若い世代の人達に狛江に関心を持ってもらいたい。

【第3章 調査結果】

- 駅周辺の商業に力を入れるべき。現状はただ住んでいるだけの街になっている。
- 何も利用していない水路敷跡地を隣接地に安く払い下げするべきだ。あとは一刻も早く水道道路を広げる工事に着手するべき。前市長は何一つ着手しなかった。唯一着手したのは女性の尻ぐらいだ。正に最低な男。このような事がないよう、新市長には清く正しく速やかに市政を執り行ってほしいものである。
- こまバスの経路の見直し、ゴミカレンダーの英語標記。
- 問9の1、4、21} 現実好感です！私は世田谷に27年住み、仕事を退職し、当地に住み15年ですが、当時に比べ大発展の街です。今は役立たずの身でお世話になる身ですが感謝の身です。⑥⑬⑰} 問9に対して、残念ながらマナーの悪い人が多くおられますね。例えば狛江駅のバス乗場ですが、きちんと座ってバスを待つ人は余り居ない。是非確認して見て下さい！※ゴミ置場がゴミ捨て場であること。大いに頑張って頂きたい。日本一素晴らしい街を目指して。乱筆ごめんなさいね。
- 政策のうち3～7で似ているものが多く、いまひとつ焦点が定まっていないのか、何を指すのかよくわからない。
- 無駄な選挙に貴重な税金が投入されないよう、市長以下幹部をしっかりと教育してください。
- 自然環境は非常に恵まれ、水と緑があふれる美しい優しいまちをこれからも大切に生かした生活環境を進めるべきだと思う。高齢化に伴い、医療分野（総合病院）、大企業大型スーパー等を誘致してほしい。それには、先ず狛江市の人口を早急に十万都市に増やす対策が必要。狛江の自然、環境、農業、文化等々宣伝すべきだと思う。難しい事は解らないが、日頃の生活を通して考える事を書きました。宜しく願います。ありがとうございます。
- 基本構想を一通り読んだが、あまりにも抽象的でわかりにくかった。私が中学生のとき、突然給食がなくなったことがあったが、そういったことがもう起こらないようにしてほしい。
- 振り込め詐欺・熱中症に注意等の放送がありますが、全然言っている事が聞きとれません。その点、子供の下校する「僕達私達…」の放送は本当にしっかり聞きとれます。
- 公園、図書館、美術館等の増新設を希望します。地域密着のお祭、イベント（地元の文化になるような）を盛り上げてほしい。
- 子どもたちがたつぷりと好奇心をもって過ごせる、大人になっても住みたいと思う街であってほしいと思います。
- 子育て世代なので、若年層への支援や保育園の充実などをより進めてほしい。
- 子どもの教育環境(小学校)が良く、特別支援教室も充実しているので感謝しております。このまま教育にも力を入れて頂けると幸いです。
- 都心に近く、交通が便利で自然豊かな魅力溢れる町づくり、みんなが住みたがる町づくりを目指すべき。(どん詰まりのイメージを無くす。)又、多摩川の河岸の開発を積極的に進め、市民が楽しく利用出来るよう整備して欲しい。
- 緑被率の確保、農風景の維持は防災対策面からも必須。

【第3章 調査結果】

- 中央図書館には長い年月お世話になっていますが、年々老朽化による汚さ、建物だけではなく、全体的な雰囲気の高さが増していると強く感じています。また、市民が使うのに十分なスペースが確保できていないことにより、特に学生のテスト期間などは勉強するスペースがないという話を耳にします。以上のことから、中央図書館をリニューアルしてほしいです。又、図書館は幼児やお年寄りばかりではなく、学生といった若者も勿論利用するため、親の立場から学生たちも勉強をするために使えるようなスペースがほしいです。
- 狛江市の小学校に通っていた頃に、社会科の授業で「水と緑の街・狛江」と教わりました。多摩川や公園の掃除等の町を大切にしているイベントがあると良いかなと思いました。（もうあったらすみません。）
- 狛江市の自然・環境や治安の良さ、安心して生活できることに満足して生活しています。都心へのアクセスも良いのに、のどかな街で平和です。市政として、生活向上のために行っている成果を市民にアナウンスしてほしい。他の市区町村と比較して、どのような取り組みが進んでいて遅れているのか、今後どのような計画で取り組むなど、データとして市民に伝わるレベルでアピールして下さい。
- 地域の資産家や権力者、特別な団体等との従属関係は？現況の政治家、官僚、スポーツ界の不祥事等是一部に地位の長期化、権力の集中によって、本来一番自覚しなければならない立場の人が品位、品格を失っている。組織そのものを、従属関係やピラミッド型組織から自律分散させ、協調型組織に！基本的な共通戦略を組織全体で共有する為のコミュニケーションを活生化させることも必要かと！！まずは、市政の信頼回復を！そして知性、品性、理性をトップに願う。
- 日本一クリーンで安心・安全なまち（←ブランドを作ろう）に期待します。小さいまちだからできる（市民の手で）ことがあります。散乱ゴミを毎朝拾っています。マナーアップへの協力を期待します。ポイ捨ての多さに嘆きます。（都道、私道、特に多い）
- 50代、20代の世帯にはとくに楽しい集いなどないです。市民まつりなども日程などの詳しいポスター等、駅から家まで1枚も貼っていない場所に住んでいるので、まったく参加する事もないです。
- 温泉を掘る。道の駅的な市場を作る。北部市場と交流する。
- 狛江の歴史を知るバスの運行。観光地としての自然と街づくり。ゴミ問題や騒音で一旦無くなった河川のバーベキューの見直し。（市の財政源と成りうる可能性があるのでは、あきらめないで見直して欲しい。）
- 議員数を削減してほしい。スリムに議会を運営してほしい。
- 昭和54年に転入（6年間他市にいました。）して以来、自然があり静かなところが変わらず、一方でより住みやすい環境にもなっていてありがたいと思っています。
- 狛江は歴代市長が良く思われていない面が多い。市長がしっかりしていないと先が見えない。
- 介護保険料、後期高齢者医療保険料が高い。歳出削減を進めてほしい。
- 都道は整備されているが市道はガタガタ。私道についてはメチャクチャ。表面ばかり良く

しても中味がダメ。

- 直近の問題として、1. 老人問題（介護、医療、健康）2. 待機児童問題。現在でも大変御努力されておられますが、今後ともよろしくお願いします。
- 先日市民センターのトイレを借り本当に助かりました。洋式のトイレになれていますが、その日和式に入り、年の老いには…勝てず、立てなくなり困った思い出。つかまり棒などあったら良かったのに。今の時代洋式トイレに期待します。
- 子供達・若い人達が安心して住める町に。又老人が狛江に住んで良かったなと思える町にして下さい。
- オレオレ詐欺等、詐欺根絶の町。
- あまり高い建物がなく、緑や空地が残っていて、自然を感じられるところが好きですが、10年経つうちに家やマンションがどんどん建ち、緑や空地がなくなってきた、残念に思うところもあります。狛江の心地良さ（空気感）は住む一人一人が作ると思うので、私も自覚していきます。
- 私は中度難聴であるが、障がい者として認定されるには1デシベル高い。就活の際、ハローワークに行っても健康な方向けの仕事しかなく、聞こえの悪い私は就職できず、役所の福祉課に相談のため訪れたら、「障がい者手帳が無ければ話はできん」とつき返され、今も無職のままです。役所の職員が冷たくて、立派な市・市政ができるのでしょうか。
- 安心して安全に暮らせるまちとして、水道道路の整備（拡幅）を早急に進めて欲しい。
- 市民参加と協働のまちづくりという構想は良いと思いますが、ある程度行政がリーダーシップをとっていないと、同じ分野のボランティア団体が複数できてしまい、統一感のないルールや活動で、利用したい市民が混乱するおそれがあるかと思います。緑があふれるまちも魅力的だと思いますが、ただ緑が多いだけではなく、清潔感も考慮に入れてほしいです。整備が行き届かない緑は怖い印象を受けます。それから、狛江は夜になるとゴキブリがたくさん歩いているので、つらいです。
- 世田谷で生まれ育った私は狛江に住んで32年余。長い間願っていることは、とにかく垢抜けて欲しい！すべての面で！
- 「豊かさ、潤い、優しい」など実態の見えない言葉はできるだけ避けて下さるようお願いします。ごくろうさまです。
- 障がい者、高齢者や子供たちが歩きやすいように歩道等の段差を解消してほしい。また、時代の要請に併せるよう、保育所や学童保育所等を増やすことを早急にしてほしい。
- 急に人口が増加していますが、下水道のキャパは大丈夫？
- 緑や自然が残されているわりに、子供が十分に遊べる公園が無い。遊具をそろえた子供が集まる公園が切にほしいです。
- 緑が少なくなった気がします。子育てですが、子供たちを見ていますと、明るいと思います。
- 道路整備について、調査して補修していただきたいです。もう何年もへこんだままになっている。夜、自転車で通るとき危険を感じる。駒井です。よろしくお願いします。

【第3章 調査結果】

- 住んでいる人に優しい町。(だれにでも)環境がよければ人はそこによってくる。すべてに力を入れるのは難しいですが期待しています。
- 狛江は地元ではなく、10年も住んでいないですが、東京都内の中では治安も良く住みやすい所だと思っています。ただ、多摩川も近く、首都直下地震も最近ではよく取り上げられているので、防災面の対策をよりお願いしたいです。
- 引っ越して来てまだ浅いのでよく分からずすみません。
- 宿泊施設を作り、外からの人に滞在してもらえるようにしたり、バリアフリー化をもっと進めてほしい。物事を決めるのに時間がかかり過ぎる気がする。保育園や子どもの遊び場は決定まで、あるいは決定しても2転3転で驚くばかりだった。横浜の方では“緑税”を取って市民や区民を巻き込んで活動しているところもあるとか。熱心に活動されている狛江市民もいらっしゃるが、もっとたくさんの方に市の事に興味を持ってもらうべき。新しい発想(ロケ誘致など)でがんばっていらっしゃる事もすばらしいとも思っています。
- 狛江通りの両側の建物があまり高くない事。この町に来て、この事に感激しました。これからも、ずっと狛江通りの建物が高くない事を切に願います。この町の建物が高くない事、緑が多い事がずっと続きます様、切に願います。その為に条例で規制する事を願います。畑もマンションなど変わって、緑が少なくなってきました。悲しいです。
- 公園等の公共施設の緑化という案はとても良いと思った。実際に緑や水とふれ合うことができる場所があると分かりやすく反響があるかもしれない。
- 美辞麗句が並んでいますが、もう少しスリム化した方が実現性があるのではないのでしょうか。「水と緑のまち」であれば、殺風景な狛江市内の野川河岸を改良していただきたいと思います。野川河岸は、調布市内は桜並木で、狛江市で途切れ、調布市・世田谷区で再度桜並木となっています。近年、相続のためか農地がかなりの勢いで宅地化されています。個人財産の問題ですので、これを止めることはできないと思いますが、例えば緑地率を高めると相続税が軽減される、緑地をとった宅地にはマル緑マークを配付するなど緑を残す施策を期待します。小学校の教育には十分満足しております。これ以上の目標設定で子どもや先生の負担が増えることは望みませんので、この水準をキープする方向での努力を希望します。見落とされがちですが、市内に幹線道路が少ないことも、騒音が少なく安全な街となっている要因の一つだと思います。親類は鎌倉に住んでいますが、「鎌倉より静かね。」と羨ましがられています。このまま大規模開発などしない方向での地域振興を望みます。生涯学習には、図書館の充実が欠かせないと思います。地域センターの図書室はこのままで構いませんが、中央図書館の拡充を希望します。狛江市は、都心に近い割には緑が多く、地政学的なポテンシャルとしては二子玉川と変わらないと思います。ぜひ、魅力的な都市デザインを進めてください。期待しています。どうぞよろしくお願いいたします。
- 外環道が東名高速と接続すると、世田谷通りや水道道路が混雑することが予想される。これを迂回しようとして、東名の側道から多摩川土手を経由して猪駒通りに逃げる車両が増えると予想されます。現在でも40~50km/hで歩行者を尻目に高速走行していて危険

であり、対策が望まれる。

- 参考資料「6. 教育・文化」①子どもの成長を見守るまちについて。前原公園にいるボランティア？シルバーセンター？の御老人達に子供が注意を受けることがあったが、近くに親がいるのに親に注意を促すのではなく、子供が直接、高圧的また一方的に注意を受けた。見知らぬ大人に対して、子供は自分の意見はなかなか言えないため、近くに親がいるのにそのようなやり方をするのは非常に卑怯なやり方を感じる。とても「子どもの成長を見守るまち」の姿勢とは思えない。ボランティアだから「質」を軽視しているのでしょうか？もし報酬が出ているとすれば言語道断である。改善を求めます。（子供は「変なおじいさんがいる」と言って、前原公園をさけるようになった。）
- 市の基本構想・計画はどこかの党のスローガンと同じで、花火と同じですね。これでは困ります。構想は取りあえず良いと思いますが、この構想を実現する為に誰が音頭を取り、市民に発表するのでしょうか。まず、この構想を土台に実行可能案を作成すべきではないでしょうか。期待しています。
- 私が住んでいる地域は、緑や畑がなくなり、住宅や老人ホームが建ち始めています。狛江市全体に大型マンションも建ち、人口が増え、小さな市なので窮屈な感じがしています。また、狛江にずっと住み続けている人より、転入してきた人のほうが多くなり、緑も畑も自然が多かった昔の狛江を知っている人が少なくなっていることに寂しさを感じます。とは言え、都会に比べればいい方で、園庭のない都会の保育園より、広くてきれいな園庭のある保育園に通わせてあげられていることは幸せだなと感じています。長年、狛江に住んでいる私としては、今の狛江は水と緑を掲げるほど緑はそれほど多くなく（多摩川と野川くらいで…）、これ以上、緑を減らさないまちづくりを希望します。広くゆとりのある狛江がいいです。
- 地理を活かした特色ある老人福祉を創出できるといいのかなあと感じます。
- 大きな公園が少ないため、公園を整備してほしい。狛江駅前に定食屋さんを誘致してほしい。（カフェは増えたが、ご飯屋さんが少ない。）
- 28年12月に引っ越して来たばかりで、良く環境のことが分かっていません。感じる事は道幅がせまく、年寄には歩きにくく、車が通り過ぎるのを待っています。買物が不便です。もう少し調べるべきだと後悔しています。
- コミュニティバスの本数を増やしてほしい。住宅街の中にコンビニエンスストアがほしい。
- 社会福祉の充実を希望します。限られた財源の中で、何に重点を置いた政策、計画を取るかを決定していくのは、非常に難しい事だと思いますが、ケアマネジャーの少なさ、自治体独自のサービスの少なさ等々、高齢者支援への不足を感じています。近年充実度を増している子育て支援同様に高齢者向け福祉支援にも目を向けていただければ、と考えます。
- 河川敷の舗装や駅周辺のバリアフリー化など、進めて欲しい。
- 駅前の再開発。商業施設の誘致。道路の整備がされた街づくり。（引越しをしてきて、細い道・カーブ等の道が多く感じる。）
- 図書館やその他の施設に勉強スペース（自習スペースなど）があると学生が勉強しやすく

なると思います。

- 最近自然災害が多く発生しており、情報収集ができなくなるのが不安
- 世田谷区から25年前に東和泉に引っ越して来ました。今犬を飼うようになって、年に数回しか訪れなかった河原を毎日訪れ、四季を感じています。その一方で、柳の木にハンモックをかけたり、自然を大切にしない人も居て残念です。ドッグラン（有料or登録でもいいので整備してほしい。）は常に活用していますが、昼間は誰もいません。地元意識が強く、他から引っ越して来た人が入りにくい。市内には空家が多いと聞いています。その場所を市が借りて、コミュニティサロンなどを運営してはどうですか。シニアの方でも色々なパフォーマンスを持っている人もいますので、シニアでも生き生きし、若い人との交流でお互いが元気になると思います。時々、団体で歩きに来ている方を見ますが、古民家を活用して休み処などがあると良いと思います。そんな場所で元気にシニアと若い人が一緒に働いているのも良い。税金も高いのだから、市民だけに頼るのではなく、企業に呼びかけ、環境・交通の便も良いので、ユニクロや無印など、消費者も喜ぶ企業が入って来てほしい。地元以外から買いに来るお店がほしい。「こまえくぼ1234」は、今回この資料を見て初めて知った。狛江が好きより和泉多摩川が好き。住み続けたい。
- 東和泉のお店の前で喫煙をする人がいます。その前を通る時、とても煙たいため、注意喚起をしていただけると嬉しいです。
- 1. 東野川周辺の子育て環境もぜひ整えてほしい。1. 植栽（公園等の）管理に力を入れてほしい。1. コミュニティバスのルートを増やしてほしい。（狛江ハイタウン⇄狛江駅）本数も増やしてほしい。1. おしゃれなカフェ併設の図書館を計画してほしい。（子連れOK）1. 月に1、2回朝市を開催してほしい。1. 子育て世代向けの市報を作してほしい。
- 若い人、老人が共に生き生きと楽しくなる町作りが必要。
- 40年近く狛江に住んでいますが、とても住みやすい。緑の多い自然に恵まれた環境で気に入っています。以前の様な商店街のにぎわいがなく寂しい気がしますので、狛江全体のお店の活性化等に期待したいと思います。
- 私は今1才児を育てています。主人が体調をくずしてしまい低収入のため、市のいろいろな所に相談しに行きました。無料で話を聞いてもらい、そこを通じて保育園に入れてもらうことが出来ました。正直、保育料を支払い、家賃を支払いで手元にはお金が残りませんが、本当に助かりました。毎日不安でいっぱいですが、もっともっと子育てのしやすい（補助金（対象）が増えるなど）まちになると期待しています。
- 農業がこれだけ盛んなので、もっとそれをウリにして市民に還元して頂きたいし、外に向けてのoutputもしてほしい。JAをもっと大きくしてほしい。
- 市民まつりや市の行事になかなか参加することができません。現役世代なので日々忙しく働いています。税金（市民税）も家族それぞれで高額に払っていますので、納得のいく使い方をしていただきたいと、常に思います。
- 狛江駅の使い方。◎自転車置場が少ない。◎店が少ない。◎エコルマにもっとメジャーな

店を入れて欲しい。◎活気が足りない気がする。◎災害が起きた時に十分な備蓄があるのか。

- 簡潔な表現にする事、長文でたくさんの項目を句読点なしで、読んでも残らない表現はしない事。自治、環境は、当然やらなければいけない事。人（狛江で暮らす人）にだけ焦点を絞るのが良い。
- 全体的に構想・計画は正しいが、実際にそれを街に反映する方法、方向が間違っている感じがする。せっかくお金を使って何かを作ったりしてるのに使い方がもったいない。水と緑があるから狛江に来たが、活かしきれていない所がもったいない。e x) 緑や水があるのに人がイベント時以外は集わない場所が多い。狛江駅前の広場を整備したが、普段あの場で人々が過ごすとは思えない。天候が良い時しか使えないようではムダだと思う。安心・安全…のマンホールにお金かけてどうする？他に使わなくてはいけない所があるのに…見えていないと感じます。（市民のニーズが）
- 基本構想も計画もたいへん宜しいが、もう少しソフトに表した方が、全体の人々に分かりやすいと思います。皆さんしっかり読んで理解しますかねえ。折角だから皆に良く解るように、硬い文章を再考願いたし。
- スポーツ施設の充実。温水プールの設置を希望します。財政的に無理でしょうか…？（現在調布や世田谷のプールを利用しています。）住まいが野川に近く、環境は満足しています。
- 仕事が平日に有るので、毎週末多摩川をジョギングしているのですが、遊歩道にスピードを出した自転車が歩行者ギリギリを追い抜いて行き、何度もこわい思いをしている。府中市の様に自転車の進行方向を変えるとか禁止にするなどの対策を希望します。多摩川の自然が本当に素晴らしいのでとても残念です。
- 子供と老人が共に住み良い町。
- とてもいい内容だと思います。少ない予算をムダのない様、“お役所仕事”等と言われたい様、市民の為に頑張りたいと思います。安心して住める町を、みんなで協力していきたいですね。
- 認証保育園に通わせている家庭に補助金が出たり、学童の一部が20時までだったり、子供を育てていく環境は少しずつ良くなっていますが、もっとこの部分を充実させ、対外的にアピールした方が良いと思います。世帯年収の高い若い共働きの子育て世代を呼び込み住民税の増収が期待できます。保育園から小学校になり、学童の預かり時間が問題になる「小1の壁」を乗り越える手段として、小学生クラブやこどもクラブのような延長20時までを狛江市民にはもちろん、他にも広く広報活動して転入者を増やせば良いと思います。
- 「水と緑のまち」美しくきれいなキャッチフレーズがカッコ良すぎ。きれいな所は更にきれいにすることで大いに結構ですが、目の行き届かないところにこそ配慮が必要。私事ですが、向かい側の市道は工事され、きれいになるが、私道でも市道以上に大型車が1日に何回も止まり（配送車で）、かなり痛んでも私道なのです。とても疑問に思います。考え

【第3章 調査結果】

させられます。いろいろ質問は、簡単なようで分かりにくい難しい質問です。漠然としている。一市民がその政策に対して、日頃深く考えているわけでない。一日の生活に追われている一高齢者なのです。住み易い街、狛江に期待しています。

- 市政に関しましては、市長の賭け事による使い込みからセクハラまで何でもあり、他の地域の方たちには呆れて笑われました。こんなに不祥事の多い市も珍しいのでは。そういう人を選ぶ私達の程度の低さにも責任があるのでしょうか。高架の壁に挟まれて、南口駅前が汚く寂れた感じで、北口は広場が昔のまま泉龍寺の周りに木々があるだけで中途半端。駅前に車を止めたくてもロータリーらしきものもない。友人との待ち合わせに使えません。“音楽の街”にしようとしているが無理をしている感じがします。イベントで駅前ライブをしていた時も今一つ盛り上がりせず、夕方5時のチャイムも狛江独自の曲のようですが、“夕焼け小焼け”の方が良いという方が多いです。電力研究所近くの複雑な交差点も、早く整備しないと事故が心配です。又、多摩川そばの水道局用地等、何か有効利用されるのでしょうか。（ショッピングモール、スポーツジム、公園等）バスの中でのお年寄りの会話で、「狛江は新しい店が出来てもすぐ潰れるから」と言っていました。が、繁栄しないのは何故か。苦情ばかり書いてしまいましたが、アンケートにより何か変わるのでしょうか。1つでも目に見えて良くなる事を願います。
- 問11について。1人暮らしのため考えたことがありませんでした。申し訳ありません。
- 子育て中はサークルにも入り、中央公民館の講座等にも参加して、まちの人との交流も多かった。今はそういう地域社会に加わることがなくなりました。こどもや老人が安心して暮らせるまち、若い人がのびのびと楽しいまちになってほしいと望みます。
- 狛江に住む小・中高生にもっとアイデアを出してもらったらどうですか？育った町に将来も住み続けてもらうためのアイデアなど。この様な形式ありきのアンケートでなく、子供座談会や、授業でとりあげるなど。あるいはSNS発信から広くアイデアを募る、などもすべきでしょうか。
- 「市民意識調査」で市民の声を聞いたり、市役所での親切な対応に職員の皆さんに好感をもち、期待しております。私たちも一市民としての自覚と関わりをもつことが大切だと思います。どうぞ宜しくお願いいたします。
- ゴミ出しを無料にしてほしい。
- 水と緑が多くとても健全なまちを保ってほしい一方、土地活用がされていない。もったいない。発展途上中なのか？このまちに住みたいと思わせるまちになる様に願っています。
- 狛江はとても道路が狭い街です。電柱をなくしたら景観も良くなるし、人も車も安全な街になるのでは？
- 狛江の人口が8万は少なすぎる。日本は300～400の自治体にするべき。（都道府県はなくす。）仮に「群」と呼ぶとすると、人口は30万～40万人となり、地方政治に必要なことは一通り出来ることになる。日本の全体の人口が少なくなっていることから考えるべき。「中央政治－県政治－地方自治体」ではなく簡素化すべき。

【第3章 調査結果】

- 過剰な人口増加により 10 年前から環境悪化。(道路整備、渋滞の増、公園不足、子育て施設不足等) 若い街ではあるが、地域社会としての魅力は薄くなっている。
- 外国人にアンケートを出すという事は、それなりに英文の説明を簡単でもつけてほしい。理解が出来ないと思う。
- 水辺のバーベキューを市民が規則を守って行なえる様にしたい方が良くと思う。料金を取り、パトロールを組んでゴミ管理をさせ、使用責任者と書類で確認する方法が良い。エコルマホールの使用料を下げてでも、なるべく使ってもらいた方が良く思う。野川公園の近くに水を流している所が小金橋の近くにあるが、小さな子供のため夏はできるだけ水を流してあげて欲しい。
- 道路整備(道路の拡張、街灯整備)・交通マナー(スピード出しすぎの車が多い)・歩きタバコが多すぎる・歩道の整備(子どもが安全に歩けない)・多摩川水害対策。
- 何を優先して取り進めるつもりなのか、まったく見えてこない。→行政の専門として、市民に提案すべき。どの地方自治体も同じことを述べているが、具体的に行動し、成果を示したらどうか。何年も同じことを聞かされていて進歩がないように思う。
- 積極的に選ばれる自治体となる為に、魅力ある町づくりを進めて頂きたいです。多摩川を活かした公園やアウトドアレジャー施設(BBQ グランピング)、調布3・4・16号線計画など早く整備を進め、住みたいと思わせる道づくり、若い世代を呼ぶ為の保育園などの増設や育児関連の充実化。
- 市の収入を増やすことも考える必要があると思います。
- 電柱の地下化(安全・景観→癒しのまち)、狛江通りの歩道に自転車専用道路を作ってください。歩道は歩行者優先を徹底してください。
- 私は、狛江のカワセミやタカがいて、空が広く見えて、実は古墳がいっぱいあるといった、新宿から30分とは思えないゆったりとしたまちの空気が好きです。目新しいことをするよりも、今の狛江の良さを守り、地盤を固めるような選択を重ねて頂きたいと思います。
- 小学生以上の学童の充実、大きな公園etcの計画。
- 治水および浸水対策がうまく進められると、地域の土地魅力も高まると思います。
- 僕が子どもの頃は毎年花火大会があったと思います。僕も人の親となりましたが、子どもにも同じように毎年の楽しみとなってもらいたいです。財政が大変なのは重々承知していますが、狛江市のイベントがもう少しあってもいいかと思います。狛江市が好きなのでぜひ頑張ってください。
- それぞれの項目はキャッチフレーズ的で理想的に感じる。長く住んでいると住みやすさは実感できるけれど、それぞれの項目に対しあまり具体的な実感がわからない。

【テキストマイニングによる分析】

38 ページから 61 ページまでの市政に関する意見・要望等について、テキストマイニングによる分析を行った。

テキストマイニングとは、大量の文章データ（テキストデータ）から、有益な情報を取り出すことの総称である。自然言語解析の手法を使って、文章を単語（名詞、動詞、形容詞等）に分割し、それらの出現頻度や相関関係を分析することで、有益な情報を抽出することができる。

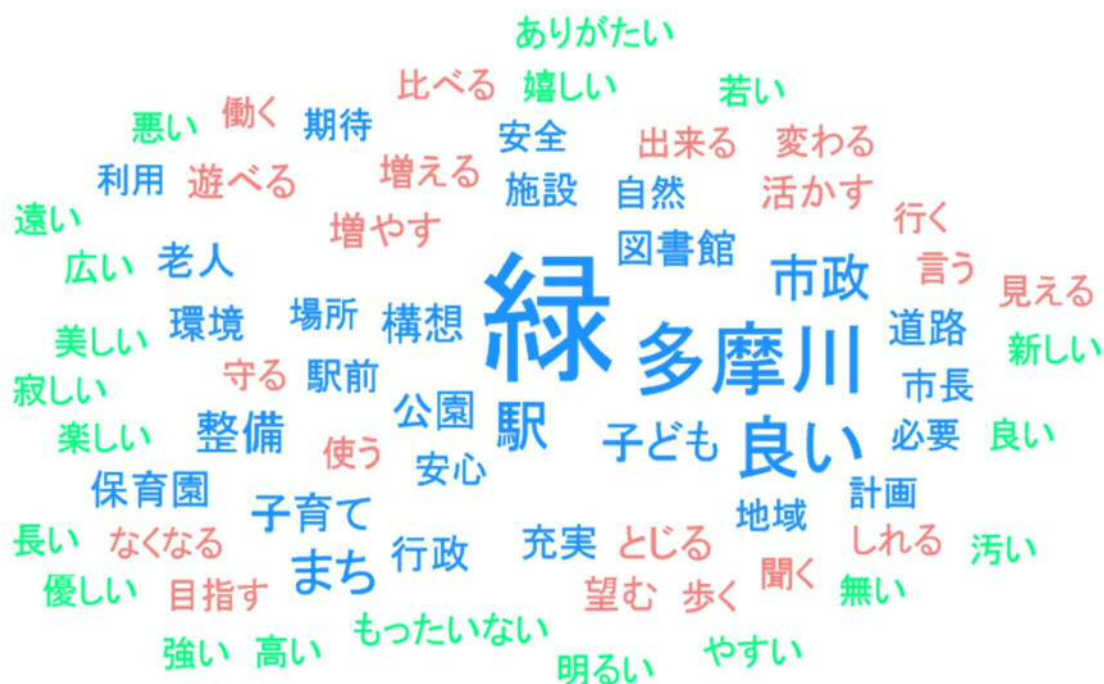
なお、分析にあたっては、出現頻度が高いにもかかわらず有益な情報を抽出する上であまり参考とならない単語については、一部取り除いたうえで分析を行っている。

（例：狛江、まち、思う、分かる・・・）

■ワードクラウド

文章中に出現する単語の中から特徴的な単語を選び出し、図示している。

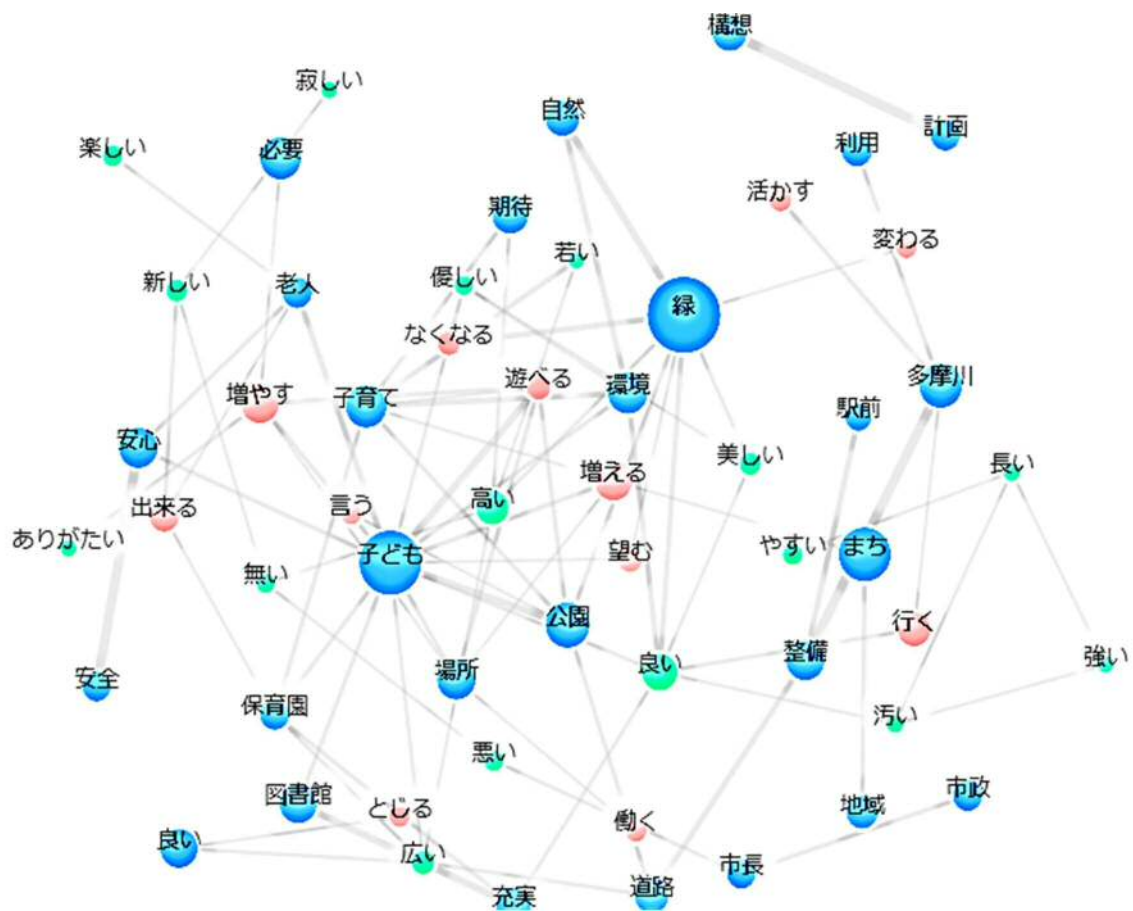
単語の大きさはどれだけ特徴的であるかを表しており、図の中心から外側に向かって、名詞・動詞・形容詞の品詞ごとに区分されている。



■共起キーワード

文章中に出現する単語について、その出現パターンが似ている単語を線で結び、図示している。

また、出現数が多い単語ほど大きく、共起の程度が強い単語同士ほど太い線で図示している。



市民意識調査にご協力をお願いします。

日頃より、狛江市政にご協力いただき、誠にありがとうございます。

「**狛江市第3次基本構想**^{※1}」と「**狛江市後期基本計画**^{※2}」が平成31年度に計画の最終年度を迎えます。そこで、市民の皆さまの狛江市に対するご意見をお聞きするとともに、平成32年度以降の「次期基本構想・基本計画」を策定するための基礎資料とするため、**市民意識調査**を実施することといたしました。

なお、今回の調査は、市内にお住いの満15歳以上の方の中から2,500人を無作為に抽出し、送付させていただきました。

より有効な調査とするため、一人でも多くの市民の皆さまのご意見をお聞かせいただきたく、ご多忙の折、お手数をおかけいたしますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力いただきますようお願い申し上げます。

平成30年8月

狛江市長 松原 俊雄



ご記入にあたってのお願い

ご記入いただきました調査用紙は、同封されている返信用封筒に入れて、

9月21日(金)までに 郵便ポストに投函してください。(切手は不要です。)

なお、ご回答いただいた内容は、匿名のデータとして統計的に処理いたしますので、ご回答いただいた皆さまにご迷惑をお掛けすることは一切ございません。

※1 狛江市第3次基本構想

総合的かつ計画的な行政運営を進めるための基本的な指針です。市の目指すべき将来都市像として、「私たちがつくる水と緑のまち」を掲げています。

※2 狛江市後期基本計画

基本構想に掲げている市の目指すべき将来都市像「私たちがつくる水と緑のまち」を実現するための市の最上位計画です。

【問い合わせ】

狛江市 企画財政部 政策室 企画調整担当

電 話 03-3430-1111(内線 2451・2452)(平日午前8時30分から午後5時まで)

FAX 03-3430-6870

1ページ～6ページが質問内容、7ページ～13ページが参考資料
となっています。
ご協力をお願いいたします。

● はじめに、あなたご自身のことについてお聞きします。

●問1 あなたの性別をご記入ください。

●問2 あなたの年齢を教えてください。（番号を1つ選んで○をつけてください。）

- | | | |
|----------|-----------|----------|
| 1. 10 歳代 | 2. 20 歳代 | 3. 30 歳代 |
| 4. 40 歳代 | 5. 50 歳代 | 6. 60 歳代 |
| 7. 70 歳代 | 8. 80 歳以上 | |

●問3 世帯の構成を教えてください。（番号を1つ選んで○をつけてください。）

- | | | |
|-----------------|--------------------------------|---------------|
| 1. 単身世帯 | 2. 夫婦のみの世帯 | 3. 二世帯世帯（親・子） |
| 4. 三世帯世帯（親と子と孫） | 5. その他（ ） | |

●問4 あなたご自身も含め、ご家族の中に次の方はいらっしゃいますか。
（あてはまる番号をすべて選んで○をつけてください。）

- | | |
|------------------|------------|
| 1. 小学校に入学する前の子ども | 2. 小学生・中学生 |
| 3. 65 歳以上の方 | |

●問5 あなたの職業を教えてください。（番号を1つ選んで○をつけてください。）

- | | |
|--------------|-------------------|
| 1. 自営業 | 2. 会社員 |
| 3. 公務員 | 4. パート・アルバイト・派遣社員 |
| 5. 専業主婦・専業主夫 | 6. 学生 |
| 7. 無職 | 8. その他 |

●問6 あなたがお住まいの地域を教えてください。（番号を1つ選んで○をつけてください。）

- | | | |
|---------|---------|--------|
| 1. 和泉本町 | 2. 中和泉 | 3. 西和泉 |
| 4. 元和泉 | 5. 東和泉 | 6. 猪方 |
| 7. 駒井町 | 8. 岩戸南 | 9. 岩戸北 |
| 10. 東野川 | 11. 西野川 | |

●問7 あなたは粕江市に住んで何年になりますか。（番号を1つ選んで○をつけてください。）

- | | | |
|------------|------------|------------|
| 1. 1 年未満 | 2. 1～5 年 | 3. 6～10 年 |
| 4. 11～20 年 | 5. 21～30 年 | 6. 31～40 年 |
| 7. 41～50 年 | 8. 51 年以上 | |

(番号を1つ選んで○をつけてください。)

(問8-1で、4または5と答えた方へ)

●問8-3

粕江市が住みにくい理由は何ですか。
(3つまで選んで○をつけてください。)

1. 水と緑が豊かなまちだから 2. みんながやさしいまちだから 3. 地域のつながりが強いまちだから 4. 安心・安全に過ごせるまちだから 5. コンパクトさを活かしているまちだから 6. 農業が盛んなまちだから 7. お店が充実しているまちだから 8. 歴史・文化財を大切に作るまちだから 9. にぎわいのあるまち（多彩なイベントなど）だから 10. 狛江ならではの文化がはぐくまれているまち（音楽、絵手紙など）だから 11. 子育てしやすいまちだから 12. 若い人たちが多く活気のあるまちだから 13. 高齢者、障がいのある方、外国人などが住みやすいまちだから 14. 健康に暮らせるまちだから 15. 市民活動が盛んなまちだから 16. スポーツが盛んなまちだから 17. 子どもの教育環境が充実しているまちだから 18. 生涯にわたって学び続けられるまちだから 19. 道路・排水が整備されているまちだから 20. 美しい景観、まち並みのあるまちだから 21. 交通環境が良いまちだから 22. ごみの少ない、きれいなまちだから 23. その他（ ）	1. 水と緑が豊かではないまちだから 2. みんながやさしくないまちだから 3. 地域のつながりが弱いまちだから 4. 安心・安全に過ごせないまちだから 5. コンパクトさを活かしていないまちだから 6. 農業が盛んではないまちだから 7. お店が充実していないまちだから 8. 歴史・文化財を大切にしていないまちだから 9. にぎわいのないまち（多彩なイベントなど）だから 10. 狛江ならではの文化がはぐくまれていないまち（音楽、絵手紙など）だから 11. 子育てしづらいまちだから 12. 若い人たちが少なく活気のないまちだから 13. 高齢者、障がいのある方、外国人などが住みづらいまちだから 14. 健康に暮らしづらいまちだから 15. 市民活動が盛んではないまちだから 16. スポーツが盛んではないまちだから 17. 子どもの教育環境が充実していないまちだから 18. 生涯にわたって学び続けられないまちだから 19. 道路・排水が整備されていないまちだから 20. 美しい景観、まち並みのないまちだから 21. 交通環境が悪いまちだから 22. ごみの多い、きれいではないまちだから 23. その他（ ）
---	--

● 狛江市の将来についてお聞きします。

● 問9

あなたは、狛江市が将来どのようなまちになったら住みたいと思いますか。

狛江市に住み続けるために、あなたが期待する将来のまちのイメージについて、番号を3つまで選んで○をつけてください。

- | | |
|---|---|
| 1. 水と緑が豊かなまち
2. みんながやさしいまち
3. 地域のつながりが強いまち
4. 安心・安全に過ごせるまち
5. コンパクトさを活かせるまち
6. 農業が盛んなまち
7. お店が充実しているまち
8. 歴史・文化財を大切に作るまち
9. にぎわいのあるまち（多彩なイベントなど）
10. 狛江ならではの文化をはぐくむまち（音楽、絵手紙など）
11. 子育てしやすいまち
12. 若い人たちが多く活気のあるまち
13. 高齢者、障がいのある方、外国人などが住みやすいまち
14. 健康に暮らせるまち
15. 市民活動が盛んなまち
16. スポーツが盛んなまち
17. 子どもの教育環境が充実しているまち
18. 生涯にわたって学び続けられるまち
19. 道路・排水が整備されているまち
20. 美しい景観、まち並みのあるまち
21. 交通環境が良いまち
22. ごみの少ない、きれいなまち
23. その他（ |) |
|---|---|

● 現在の狛江市基本構想についてお聞きします。

※ 問10・問11については、7ページ～13ページに参考資料として、狛江市の現在の基本構想である「狛江市第3次基本構想」を記載していますので、ご参照ください。

なお、参考資料をご覧いただかなくてもご回答いただけますので、ご協力をお願いいたします。

● 問10-1 (7ページに詳しい説明があります。)

狛江市の現在の基本構想では、「私たち狛江市民がめざすまちの姿(狛江市の将来都市像)」を「私たちがつくる水と緑のまち」としています。

次期基本構想では、この「私たちがつくる水と緑のまち」を受け継ぐべきか、あるいは見直すべきか、あなたの考え方に最も近い番号を1つ選んで○をつけてください。

- | | |
|--------------------|--------------|
| 1. 受け継ぐべきだと思う | 2. 見直すべきだと思う |
| 3. どちらともいえない、わからない | |

(問10-1で、2または3と答えた方へ)

● 問10-2

現在の「私たちがつくる水と緑のまち」に代わる将来都市像について、あなたが考える標語やキーワードがあれば、下記回答欄にご記入ください。

■ 回答例 日本一〇〇なまち、〇〇が盛んなまち、安心・安全

●問 11 (8ページ～13 ページに詳しい説明があります。)

狛江市の現在の基本構想では、「まちの姿を構成する3つの要素（基本政策）」を

- ・ 参加と協働でつくる自治のまち
- ・ 水と緑を活かした生活環境
- ・ 活気と優しさがあふれる地域社会 としています。

また、この「まちの姿を構成する3つの要素（基本政策）」について、以下の7つの政策として展開しています。

- 1 まちづくりの原則
- 2 行財政運営
- 3 自然・環境
- 4 都市基盤
- 5 子育て・福祉・健康づくり
- 6 教育・文化
- 7 産業・消費生活

この7つの政策について、

(1) 10年前と比較してどの程度進んでいるか、または現在どの程度達成できているか

(2) 今後の10年間も進めるべきか、または期待をするか

あなたの考え方に最も近い番号をそれぞれ1つ選んで○をつけてください。

	(1)					(2)				
	かなり達成できている	多少は達成できている	どちらともいえない	あまり達成できていない	ほとんど達成できていない	最優先して進めるべき、とても期待する	多少優先して進めるべき、多少期待する	どちらともいえない	あまり優先しなくてよい、あまり期待しない	優先しなくてよい、期待しない
■回答例 市民参加と協働のまちづくり	1	②	3	4	5	1	②	3	4	5

参加と協働でつくる自治のまち										
1 まちづくりの原則										
①市民参加と協働のまちづくり	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
②地域の魅力を高めるまちづくり	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
③平和を求め人権を尊重するまちづくり	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
2 行財政運営										
①行政運営の刷新	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
②財政の健全化	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
③自治体としての自立と広域連携	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

	(1)					(2)				
	かなり達成できている	多少は達成できている	どちらともいえない	あまり達成できていない	ほとんど達成できていない	最優先して進めるべき、とても期待する	多少優先して進めるべき、多少期待する	どちらともいえない	あまり優先しなくてよい、あまり期待しない	優先しなくてよい、期待しない
水と緑を活かした生活環境										
3 自然・環境										
①水と共生するまち	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
②緑があふれるまち	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
③環境に優しいまち	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
4 都市基盤										
①便利で快適なまち	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
②安心して暮らせる安全なまち	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
③美しい景観のまちなみ	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
活気と優しさがあふれる地域社会										
5 子育て・福祉・健康づくり										
①子育てしやすいまち	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
②いきいきと過ごせるまち	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
③健やかに暮らせるまち	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
6 教育・文化										
①子どもの成長を見守るまち	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
②生涯を通して学び合うまち	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
③文化を創造するまち	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
7 産業・消費生活										
①商工業を振興するまち	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
②都市農業を振興するまち	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
③暮らしに豊かさと潤いのあるまち	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

「次期基本構想・基本計画」、あるいは市政に関してご意見、ご要望などございましたら、ご記入ください。

多数の質問にお答えいただき、誠にありがとうございました。
返信用封筒に入れて、**9月21日(金)**までに郵便ポストに投函してください。

参 考 資 料

※ これ以降のページは、狛江市の現在の基本構想である「狛江市第3次基本構想」について記載しています。問10・問11をご回答いただく際にご参照ください。

なお、参考資料をご覧いただかなくてもご回答いただけますので、ご協力をお願いいたします。

■私たち狛江市民がめざすまちの姿（狛江市の将来都市像）

「私たちがつくる水と緑のまち」

私たち狛江市民は、住んでよかった、住み続けたいと思えるような魅力ある狛江にしたいと願っています。

狛江の魅力とは何か、原点に戻って考えたとき、狛江に古くから関わりのある「水」とまだ多く残されている「緑」であることを再確認しました。狛江市に接して流れる多摩川と野川、それに比較的都心に近い地理的条件にありながら今なお残る緑地や自然。この2つの要素は、私たちがこれからも大切に守り、暮らしに活かしていく必要があります。

近年になって、市民のニーズはますます多様化・複雑化してきました。財政縮小時代を迎える中で、行政がすべての市民サービスを行うことは困難になっています。また、行政主導の方法から、市民が主体となって進めていくまちづくりへの転換期を迎えています。

市民の活動が活発に育つ環境を整え、地方分権社会にふさわしい参加と協働の仕組みをさらに充実させていかななくてはなりません。

これらを踏まえ、私たちは「私たちがつくる水と緑のまち」を狛江市の将来都市像とし、その実現をめざします。

「私たちがつくる」とは、市民がまちづくりの主体となって、住民と行政、その他狛江市を支えるすべての団体、企業がその責任と役割を明確にしながら、世代や価値観などの違いを超えて、お互いに連携し、支え合い、協働していくことです。そのことによって、将来にわたり持続可能で活気に満ちた、小さなまちならではのまちづくりを進めていくことを表現しています。

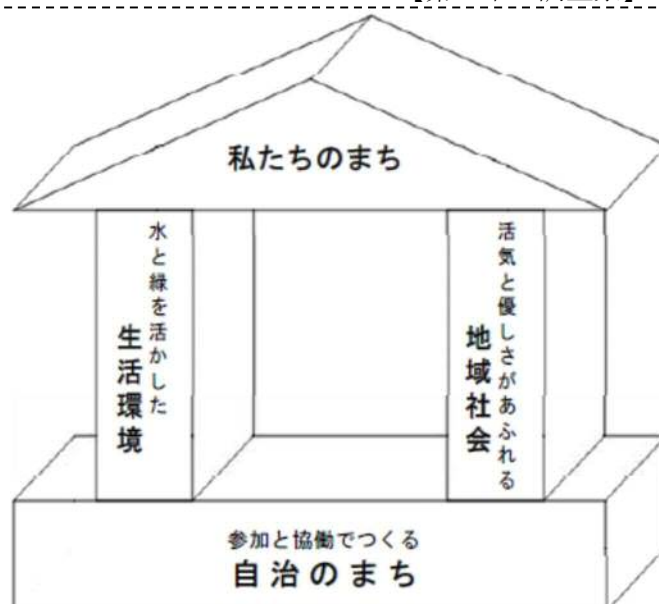
「水と緑のまち」とは、まずは狛江のシンボルでもある多摩川や野川などの河川、武蔵野の面影を残す樹林地・屋敷林などの自然環境を大切に守り、それらを暮らしの中に活かしながら、自然環境と快適な都市環境との両立を図ることを表しています。つまり、閑静な住宅地とにぎわいのある商業地とが共存する中で、様々な価値観を持った人がいきいきと学び、働き、くつろぐことができるまちづくりを描いています。

特に「水」については、昭和49（1974）年に甚大な被害をもたらした多摩川の水害を忘れることなく、その経験を活かして、これからも「水」と向き合い歩んでいくことや、常に平和な地域の中で、子どもからお年寄りまで、誰もが安心して笑顔で暮らせるまちづくりを進めていくという思いも込めています。

■まちの姿を構成する3つの要素

「私たちがつくる水と緑のまち」は3つの要素で構成されます。

土台となるのが「参加と協働でつくる自治のまち」であり、その上に立つ「水と緑を活かした生活環境」と「活気と優しさがあふれる地域社会」を柱として、私たちのまち粕江をつくります。



◇参加と協働でつくる自治のまち

地方分権による権限委譲と自己決定権の拡大により、自治体独自の判断でより市民のニーズに合った市政運営が可能となってきました。そのため、より多くの市民の意見を取り入れるとともに、住民の多様な価値観を反映したサービス提供に向け、「市民参加」と「市民協働」を推進することが、市政運営を進める上で不可欠な要素となってきました。

市民主役のまちづくりの実現に向けて、より積極的な情報公開・情報提供に基づき、私たちは、参加と協働の基礎となる市民と行政の情報の共有化を進めます。さらに、市民が積極的にまちづくりに参加し、地域の課題に取り組んでいくことが求められています。そして戦争の反省を忘れず、平和で人権を尊重した地域社会をめざします。

住民と行政、そして粕江市を支えるすべての個人や団体、企業などが、連携し協働しながらまちづくりを進めていけるよう、また、市民が粕江市の計画づくりに参加しやすく、透明性の高い検討プロセスが確立できるように、参加と協働の仕組みを強化します。

さらにより効率的で開かれた市政運営を実現するため、継続的に行財政改革に取り組みます。

◇水と緑を活かした生活環境

市内の貴重な地域資源である水辺環境、樹林地や屋敷林などの緑地を暮らしの中に活かし、水と緑に恵まれ、潤いとやすらぎのある生活環境を整えます。また、市民や事業者、行政が連携して環境問題に対する意識を高め、地域での実践を通じて地球温暖化やヒートアイランド防止など環境に優しいまちをつくります。

このような良好な生活環境を実現する上でも、災害・防犯対策等が強化された安全なまち、利便性や快適性に優れ、誰もが住み続けたいと思える生活しやすいまちを築きます。

◇活気と優しさがあふれる地域社会

子どもを産み育てやすい環境、子どもたちが健やかに成長し学習できる環境を整えるとともに、高齢者や障がい者などすべての人がいきいきと安心して暮らし続けることのできる条件を整え、活気と優しさがあふれる地域社会をつくります。生涯学習や芸術、文化、スポーツについては、自主的な活動に対する支援を行い、豊かな市民生活を実現します。

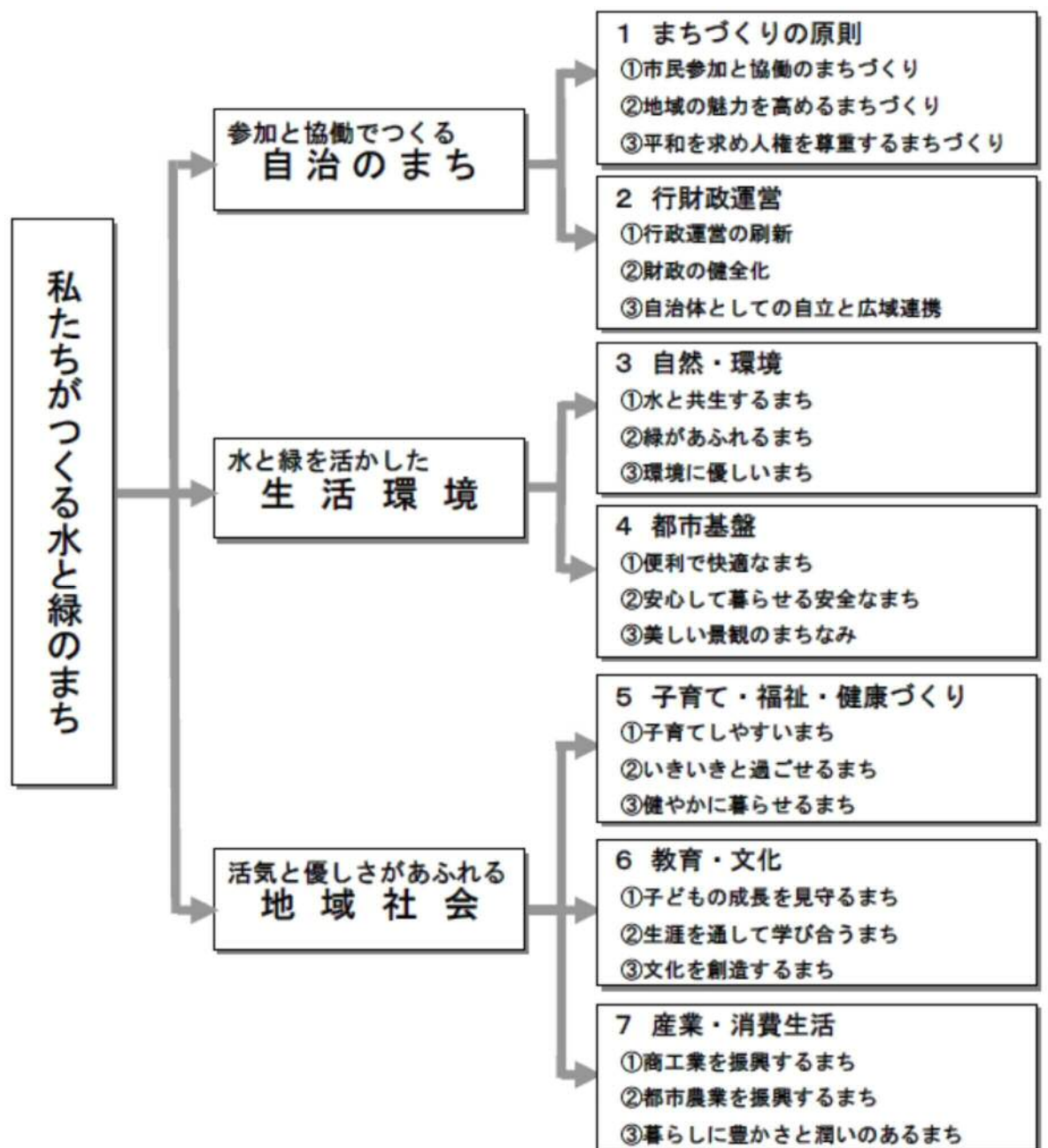
また、にぎわいのある地域商業と個性ある都市農業が粕江らしさを主張する、地域産業が元気なまちをつくります。市内の商工業を振興するとともに粕江市の都市農業の地域ブランド化をめざし、「農」が備える多様な機能を多方面に活用し、魅力豊かなまちづくりを進めます。

■まちの姿の実現に向けて

8ページで述べた3つの基本政策は、さらに次の7つの政策として展開します。

1と2は自治体のあり方、3～7はめざすまちの姿を実現するための政策を示しています。

それぞれの政策は相互に密接に絡み合うことから、タテ割りの組織を越えた総合化を図っていく必要があります。



1 まちづくりの原則

①市民参加と協働のまちづくり

地域のことは地域で決定し、行動し、解決するという市民自治の考え方にに基づき、市民が積極的に参加するまちづくりを進めます。さらにボランティア団体、NPOなどの地域を支える団体が「新しい公共」の担い手として活動しやすい環境を整えとともに、それらの市民と行政が連携を深め、ともに取り組む市民協働のまちづくりを進めます。

②地域の魅力を高めるまちづくり

多様な立場や考え方の市民や住民が相互に交流する機会を増やし、信頼の絆が育つ豊かなコミュニティをめざします。また、市民の活動を通じて地域の問題を自主的に解決し、地域の魅力を高めるまちづくりを進めます。

③平和を求め人権を尊重するまちづくり

平和な社会を実現するため、市民一人ひとりが地域社会の担い手であることを自覚し、差別や偏見のない人権を尊重するまちづくりを進めます。

2 行財政運営

①行政運営の刷新

透明で開かれた行政運営をめざし、積極的な情報公開・情報提供を通じた情報の共有化を進めます。また、市民に提供するサービスのあり方や事務事業を常に見直し、サービスの向上を図ります。これに必要な組織や施設の再編に対しては創意を持って取り組むとともに、地方分権時代を踏まえ、サービスを提供する職員の政策法務能力等を向上させます。

②財政の健全化

適切な市民サービスを持続して提供するため、簡素で効率的な行政をめざし、財政の健全化を図ります。戦略的な目標のもと、歳入確保と歳出削減に向けた取り組みを進めます。

③自治体としての自立と広域連携

自治体としての自立を高め、多様な市民ニーズに応えつつ、水と緑を活かした快適で持続可能な地域社会づくりに取り組みます。また、自治体運営の基本的なルールを定め、市民との協働を進めます。広域的課題については、他の自治体などと連携して対応するとともに、都や国へ一層の分権改革を働きかけます。



こまえくぼ1234（市民活動支援センター）



平和祈念事業「5月25日みんなで輪をつくろう」

3 自然・環境

①水と共生するまち

多摩川や野川は、市民全員の財産でもある貴重な自然資源であり、住環境の向上や教育、市民の憩いの場等として保護し、活用します。さらに、市内の水資源を環境負荷をかけずに活用し、水と共に生きるまちをつくります。

②緑があふれるまち

多摩川や野川に見られる自然や農地、屋敷林などの緑を保全し、回復に努めます。さらに公園などの公共施設の緑化を積極的に進め、新たな緑の創出をめざし、緑豊かで住みよい住宅地と美しいまちなみをつくります。

③環境に優しいまち

持続可能な社会をめざし、市民や事業者、行政が連携してごみの減量化やリサイクルなどの地域での実践を進めます。さらに、自然エネルギーを活用することで地球温暖化防止に取り組み、自転車や公共バスの利便性を高め、環境に優しいまちづくりを進めます。

4 都市基盤

①便利で快適なまち

機能的でバランスの取れた道路網を形成するとともに、バス・自転車の利用者や高齢者、障がい者にも配慮した総合的な地域交通施策を進めます。また、秩序ある土地利用を促すとともに、歩いて暮らせるまちをめざし、利便性や快適性に優れたコンパクトで暮らしやすいまちをつくります。とりわけ、駅周辺地域では集客力を高め、賑わいのある交流拠点の形成を図ります。

②安心して暮らせる安全なまち

地域防災力の強化、都市施設の計画的更新、建築物の耐震化の促進、雨水対策などを通じて災害に強いまちをつくり、市民の生命・財産を守ります。また、市民や地域、行政が連携して犯罪や交通事故、火災の防止に努め、すべての人が安心して暮らせるまちを築きます。

③美しい景観のまちなみ

市民が主体となったまちづくりにより、ふるさとと呼ぶにふさわしい美しいまちをつくります。そのため、地域特性を活かすとともに、水と緑に恵まれた自然と建築物の調和がとれた景観の形成に努めます。（3－②関連）



多摩川



総合水防訓練

5 子育て・福祉・健康づくり

①子育てしやすいまち

子どもが伸び伸びと成長できるような環境づくりを積極的に進めます。子どもを安心して産み育てることができるよう子育て世帯への支援を充実し、「このまちで子育てをしたい、住み続けたい」と思えるようなまちをめざします。

②いきいきと過ごせるまち

住み慣れた地域で、安心して、豊かに生活できるような基本的福祉システムを整備し、市民による支え合い活動を充実させることによって、社会福祉の援助を必要とする市民が生きがいをもって暮らし続けることができるまちをつくりまします。

③健やかに暮らせるまち

安心して暮らせるような健康管理や地域医療の充実したまちをつくりまします。また、生涯スポーツの普及などを通じて、生活習慣病などを防ぎ、健康で元気に暮らせる環境を整備しまします。

6 教育・文化

①子どもの成長を見守るまち

家庭、地域、学校が手を携えて子どもたちの成長を見守り、生きる力の基礎を育むよう^{たす}扶けます。そのために、自ら課題を見つけ、学び、考える力を育てられる学習環境を整えます。また、子供たちが地域の歴史や伝統文化を学び、水や緑に親しみ、地域との絆を感じられるよう働きかけまします。

②生涯を通して学び合うまち

市民が年代を問わずいつでも学べる学習環境をつくりまします。そのために、自主的に活動できる場所の確保と活動の支援を行い、学習の機会や学習内容等にかかわる情報を積極的に提供しまします。

③文化を創造するまち

芸術や文化、スポーツに身近にふれあうとともに、歴史遺産の保全と活用をはじめ、地域文化の創造に向けた環境をつくりまします。そのための情報提供と機会づくり、場の提供を促進しまします。



子育てひろば



多摩川流域郷土芸能フェスティバル

7 産業・消費生活**①商工業を振興するまち**

地域経済の活性化をめざし、経営基盤の強化など地域産業の振興を支援します。また、活気にあふれ、地域に密着した魅力ある商店・商店街づくりと、住宅環境に配慮し、公害の発生を抑制した都市型工業の推進、新たな産業に挑戦する起業家の創出・育成を支援します。

②都市農業を振興するまち

安らぎのある市民生活を実現するため、新鮮で安全な農産物を供給する一方で、貴重な緑地空間、災害時の避難場所など多面的な役割を果たす農地の保全・活用に努めます。農業経営の安定、担い手の育成、地産地消、ブランド化等を推進し、市民に親しまれる都市農業を振興します。

③暮らしに豊かさと潤いのあるまち

豊かな市民生活を実現するため、消費生活の情報提供や啓発、相談などの機能を強化し、市民の消費者意識の醸成を図ります。地域を活性化させるため、各種行事の充実や他自治体との交流の推進を図り、豊かさと潤いのあるまちをめざします。



市民まつり

多数の質問にお答えいただき、誠にありがとうございました。
返信用封筒に入れて、**9月21日(金)**までに郵便ポストに投函してください。

第5章 参考（市民アンケート）

毎年度4月に、「狛江市後期基本計画に掲げる指標のうち、市民の状況等を対象とするものの現状値」等を把握することを目的として、市民アンケートを実施している。

そのアンケートの設問の中で、今回実施した市民意識調査の調査目的（平成32年度を計画開始年度とする「次期基本構想」及び「次期基本計画」を策定する上で、検討の基礎資料とするため）に合致する設問について、調査概要とともに、参考として以下に掲載する。

1 調査設計

- （1）調査対象…満18歳以上※の市民（平成30年4月1日時点）
- （2）調査票数…2,500人
- （3）抽出方法…狛江市住民基本台帳から無作為抽出
- （4）調査方法…郵送配布・郵送回収
- （5）調査期間…平成30年4月9日～5月2日（24日間）

※ 市民意識調査は、調査対象を「満15歳以上の市民」としていることから、参考とする際はその点について留意することとする。

2 回収結果

752通（回収率30.1%）

3 参考とする設問に係る調査項目

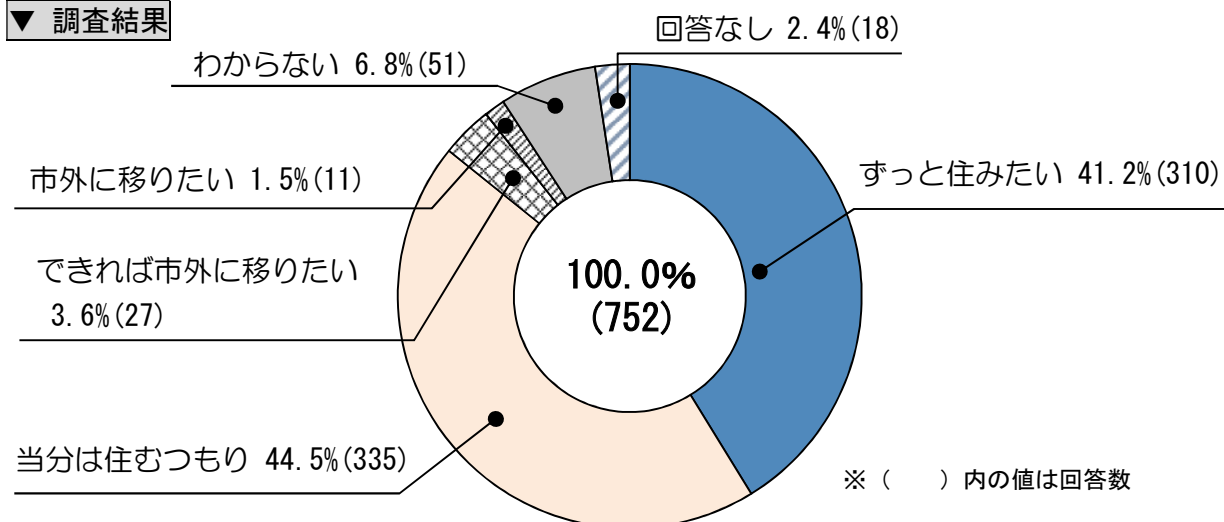
- （1）定住意向について（狛江市総合戦略KPIの進捗調査）
- （2）市民の分野別の関心度及び市の取組みに対する満足度に係る調査
…調査票に記載された各分野の中から関心のある分野を5つ選択し、その分野を選んだ理由を記述していただく。また、各分野における市の取組みに対する満足度を5段階で評価していただく。

4 参考とする設問に係る調査結果

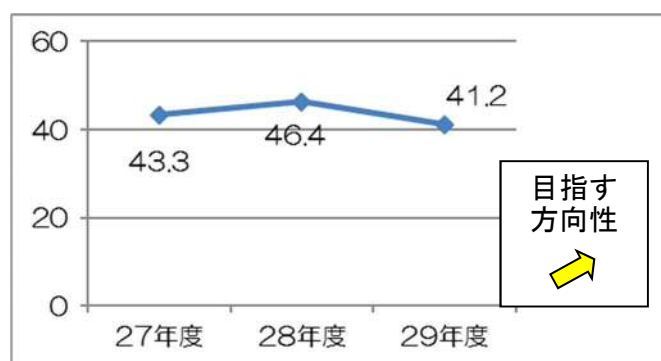
【設問 7】 あなたは、今後も狛江市に住み続けたいと思いますか。

※ 本設問は、後期基本計画の指標とは直接関連のないものですが、市民の方の状況を把握するためにお聞きするものです。

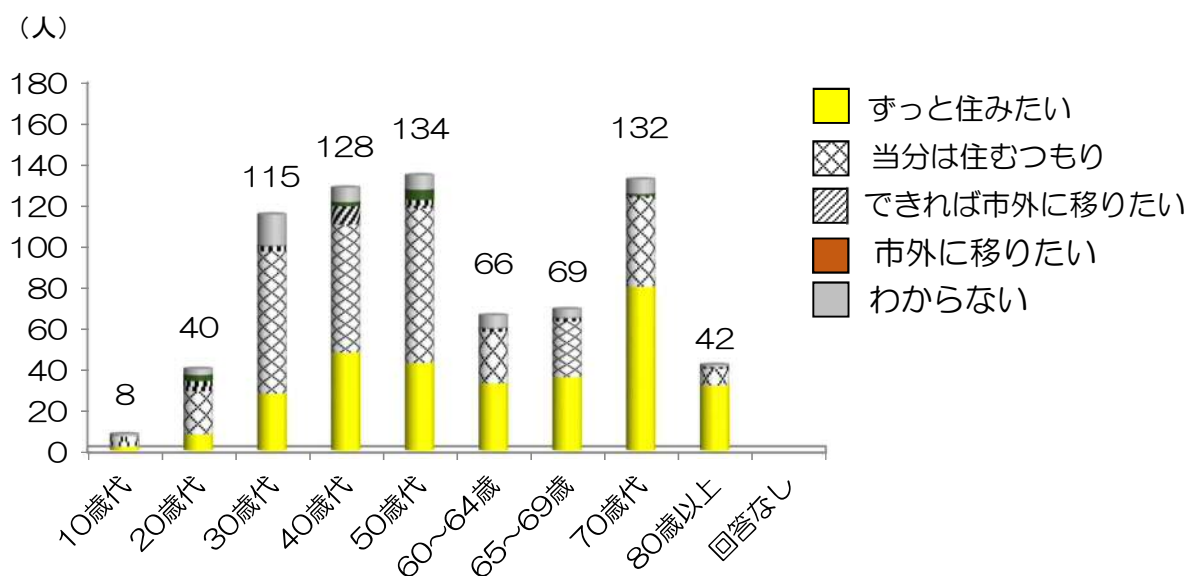
▼ 調査結果



▼ 指標値の推移



▼ 年齢別クロス集計



【設問】①：次ページの表から関心のある小分野を5つ選び、下の回答欄に番号を記入してください。

②：①で選んだ理由を記入してください。

【記入例】7「防災・防犯」、17「自然環境」に関心がある場合

①小分野番号	②：①の理由を記入してください。
7	市の震災等への取組みに満足しているため。
17	公園で子供と遊ぶ機会が多いため。

【設問】次ページの表の小分野毎に、次の基準に従って、あなたの満足度の番号を次ページの表の右回答欄に記入してください。

【満足度の基準】

- | | | |
|------------|-------------|--------------|
| 1. 満足している | 2. やや満足している | 3. どちらともいえない |
| 4. やや不満がある | 5. 不満がある | |

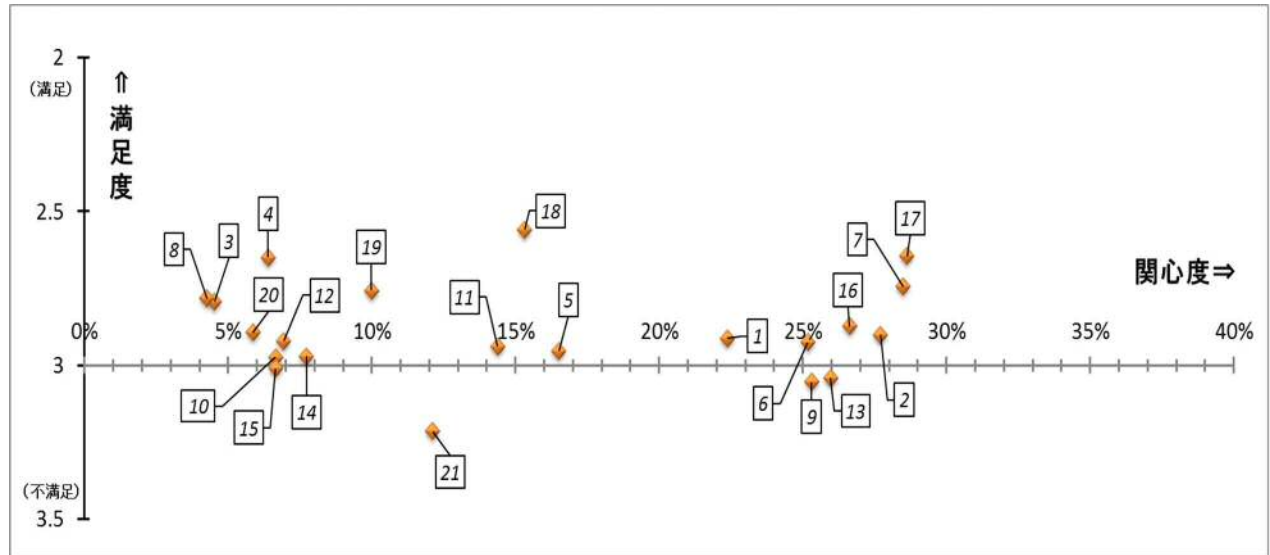
◆ 調査票

分野における市の取組み及び各小分野における事業例

分野	番号	小分野	事業例	満足度 回答欄
都市基盤	1	まちづくり	土地利用の計画的誘導，住宅施策の推進，都市拠点の形成，良好な景観の形成	
	2	交通	交通環境の整備，道路整備の推進	
市民生活	3	市民交流	地域交流の推進，都市間交流の推進	
	4	市民文化	さらなる地域文化の振興，文化・芸術活動の推進	
	5	地域振興	商工業の振興，都市農業の振興，観光の推進とイベントの充実，消費生活の充実	
	6	生涯学習	生涯学習機会の充実，図書館利用の推進，スポーツ・レクリエーション活動の促進，歴史遺産・文化財の保存と活用	
	7	防災・防犯	防災機能の強化，地域との連携，防犯対策の充実	
	8	平和・人権	平和を求めるまちづくり，人権を尊重するまちづくり	
子ども	9	子育て	保育環境の整備，子育て家庭への支援，ひとり親家庭への支援	
	10	青少年	放課後対策の充実，青少年の自立と社会参加	
	11	学校教育	生きる力を育む教育の推進，特別支援教育の推進，地域との連携の推進，教育環境の充実，教育施設の整備	
福祉・健康	12	地域福祉	相談機能の充実，地域福祉活動の推進，ユニバーサルデザインの推進，避難行動要支援者対策	
	13	高齢者福祉	自立生活の支援，生きがいづくりの推進，介護予防・認知症予防の推進，介護保険制度の推進	
	14	障がい者福祉	相談体制の強化，障がい福祉サービスの充実，自立生活・社会参加の支援，発達障がい者（児）の支援，高次脳機能障がい・難病者（児）の支援，虐待防止の推進	
	15	生活福祉	生活困窮者への支援，就労支援・就学支援体制の強化	
	16	保健・医療	健康意識の向上，健康診査の充実，健康づくりの推進，母子保健の充実，地域医療体制の充実，感染症対策の充実，国民健康保険の安定的な運営	
環境	17	自然環境	水環境の保全と活用，水循環の推進と下水道施設の整備，緑の保全と創出，公園の整備と管理	
	18	循環型社会	ごみ減量化の推進，安定した資源回収体制の確立，安定的なごみ処理体制の確立	
	19	環境保全	環境保全意識の啓発，低炭素社会の構築，日常生活の環境の維持，地域美化の推進，放射線量の測定・公表	
行財政改革	20	市民参加 市民協働	情報の共有化と積極的な情報発信，市民参加の促進，市民協働の推進	
	21	行財政改革	財政基盤の強化，簡素で効率的な行政基盤の構築	

◆ 調査結果

i) 各分野の関心度・満足度の分布



1	まちづくり	8	平和・人権	15	生活福祉
2	交通	9	子育て	16	保健・医療
3	市民交流	10	青少年	17	自然環境
4	市民文化	11	学校教育	18	循環型社会
5	地域振興	12	地域福祉	19	環境保全
6	生涯学習	13	高齢者福祉	20	市民参加・市民協働
7	防災・防犯	14	障がい者福祉	21	行財政改革

ii) 各分野に関心を持った回答者の割合及び満足度の平均

	分 野	関心を持った 回答者の割合		満足度の 平均(点)※	
			順位		順位
1	まちづくり	22.3%	8	2.91	11
2	交通	27.7%	3	2.90	10
3	市民交流	4.5%	20	2.79	7
4	市民文化	6.4%	18	2.65	3
5	地域振興	16.5%	9	2.95	15
6	生涯学習	25.1%	7	2.93	13
7	防災・防犯	28.5%	2	2.74	4
8	平和・人権	4.3%	21	2.78	6
9	子育て	25.3%	6	3.05	20
10	青少年	6.6%	16	2.97	17
11	学校教育	14.4%	11	2.94	14
12	地域福祉	6.9%	15	2.92	12
13	高齢者福祉	25.9%	5	3.04	19
14	障がい者福祉	7.7%	14	2.97	16
15	生活福祉	6.6%	16	3.01	18
16	保健・医療	26.6%	4	2.87	8
17	自然環境	28.6%	1	2.65	2
18	循環型社会	15.3%	10	2.56	1
19	環境保全	10.0%	13	2.76	5
20	市民参加・市民協働	5.9%	19	2.89	9
21	行財政改革	12.1%	12	3.22	21

※点数は、低いほど満足度が高いことを表している。

iii) 分布の特徴

① 関心度

17自然環境, 7防災・防犯, 2交通の分野への関心度は, 他分野と比較して高いことが分かった。また, 16保健・医療, 13高齢者福祉, 9子育て, 6生涯学習の分野についても, 関心があることが分かった。

一方で, 8平和・人権, 3市民交流への関心度は他分野と比較して低いことが分かり, 次いで20市民参加・市民協働, 4市民文化, 10青少年, 15生活福祉の分野についても, 関心度が低いことが分かった。

② 満足度

各分野において満足度を回答した市民一人当たりの平均値を算出した数値となる。

多くは「2. やや満足している」及び「3. どちらともいえない」の間の数値をとっているが, 「2. やや満足している」を上回っている分野はなかった。全体的な傾向として, 8割以上の分野において, 「3. どちらともいえない」を上回っており, 「3. どちらともいえない」を下回った分野は4分野のみであった。

満足度が高い分野は, 18循環型社会, 17自然環境, 3市民文化であり, 一方で, 21行財政改革, 9子育て, 13高齢者福祉, 15生活福祉の分野への満足度は低いことが分かった。

登録番号 H30-46

第10回狛江市市民意識調査報告書

平成30年11月発行

発	行	狛江市
編	集	企画財政部 政策室
		狛江市和泉本町一丁目 1 番 5 号
		電話 03 (3430) 1111
印	刷	庁内印刷
頒布価格		140円